

令和4年度 事業報告書

社会福祉
法人

杉並区社会福祉協議会

目次

ページ

令和4年度事業報告

I 全体総括	1
1 経営管理課	2
(1) 令和4年度の主な取組 (2) 令和5年度への主な課題	
2 生活支援課	3
(1) 令和4年度の主な取組 (2) 令和5年度への主な課題	
3 地域支援課	4
(1) 令和4年度の主な取組 (2) 令和5年度への主な課題	
II 会員の推移と寄附状況	5
1 賛助会員数及び会費 2 活動会員 3 寄附	
III 事業	
1 社会福祉事業	
1 地域福祉推進事業	
(1)法人運営事業	6
(2)広報事業	9
(3)普及啓発事業	10
(4)小地域福祉活動推進事業	10
(5)車いす貸出事業	14
(6)地域福祉助成事業	14
(7)ネットワーク推進事業	14
(8)ボランティア活動推進事業	15
(9)福祉教育推進事業	18
(10)災害ボランティアセンター事業	19
(11)地域福祉権利擁護事業(福祉サービス利用援助事業含む)	19
(12)あんしん未来支援事業	20
(13)ささえあいサービス事業	21
(14)ファミリーサポートセンター事業	22
(15)高齢者等入居支援事業	24
(16)福祉相談	24
(17)ひとり親家庭高等職業訓練促進貸付事業	25
(18)生活福祉資金貸付事業	25
(19)応急援護事業	26
(20)生活支援体制整備事業	26
(21)子ども支援活動助成事業	26
(22)地域力強化推進事業	26
(23)食を通じた見守り支援事業	27
2 歳末たすけあい運動事業	27
3 長寿応援基金事業	28
4 杉並区受験生チャレンジ支援貸付事業	28

2 公益事業	
1 介護保険事業	29
(1)地域包括支援センター(ケア24)及び介護予防支援事業	
2 要介護認定調査事業	30
3 訪問育児サポーター事業	30
4 私立保育所施設整備資金貸付事業	31
5 生活困窮者等自立支援事業	31
3 収益事業	
1 自動販売機設置事業	33

令和4年度 事業報告

I 全体総括

- 実施計画の目標達成に支障を来している事業や目標を超える成果が発生している事業については、令和4年度当初に、目標値等の一部見直しを行い、計画の推進に取り組みました。
- コロナ禍の影響を踏まえ、生活困窮者等を対象とした国の緊急支援策であった特例貸付は9月末、住居確保給付金特例給付は令和5年3月末に終了しましたが、いまだ生活が厳しい状態にある方からの相談は増加傾向にあり、住まいや就労に結びつくようにそれぞれの専門機関と綿密な連携を図りながら適切な対応を行ってきました。
また、地域の支え合いの仕組みづくりを目指した地域力強化推進事業においては、小地域モデル事業の第1号として令和元年度から取組を開始していた西荻南地域での実践結果を踏まえて、令和4年度から新たに天沼地域を指定し、地域福祉コーディネーターを1名増員しました。このコーディネーターを中心に、町会や民生委員・児童委員の会議等にも積極的に参加し、事業の役割や機能等の説明を行うとともに、これらの地域住民の方々との意見交換等を通じて地域の実情や福祉に関連する課題の把握に努めました。
- 住民相互の支え合い・助け合いを促進する事業の1つであるささえあいサービスにおいては、利用会員から寄せられた声に応えたちょっと困った時の手助けを行う「ちょこっとお助け隊」という新たな取組を開始しました。
また、短期車いす貸出事業では、より安全に利用してもらうためにノーパンクタイヤを使用した車いすに順次交換する等、共に取り組む区民からの意見を基に事業を見直しながら取り組みました。また、社会福祉協議会（以下、社協）が呼びかける募金活動においても、地域の方々の目線に立った払込票付きチラシを作成し、利便性が向上した結果、共同募金の増額につながりました。
- 予算編成規模は、補正により当初の7.6億円余から7.7億円余と微増に留まりました。

1 経営管理課

(1) 令和4年度の主な取組

- 実施計画当初に定めた目標値と乖離している事業について一部改定を行いました。
具体的には、8つの施策の「計画最終年度のあるべき姿」をより明確に表現することや法改正に伴う文言修正を行い、5つの計画事業では、4年度・5年度の目標値について現状を踏まえ見直し、達成に向けて取り組みました。
- 社協を財政面から支えていただく賛助会員の募集にあたっては、4年度から新たに会費をコンビニで支払うことのできる払込用紙（コンビニ決済サービス）を導入し、納入方法の利便性を高める工夫を行いました。また、社協会員としての継続を呼びかける際には、地域の住民の方とともに重点的に取り組んだ事業をまとめた「3年度社協ニュース」の配付を通じて社協事業への理解がすすみ、こうした取り組みの結果、賛助会員の増加につながりました。
- 社協は創立70周年を記念して、11月30日に式典を開催しました。第一部では杉並の地域福祉の発展に多大な功績のあった方々に対し表彰式及び感謝状贈呈式を行い、第二部では、ウクライナ人のチェロ奏者の出演もあり、平和の尊さを再認識するとともに、共に支え助け合う機運を醸成できる時間となりました。運営面では想定を超える多くの来場者により案内等での混乱を来とし、お待ちいただいた方や入場できない方が発生するなど課題を残すこととなりました。
また、2月23日は70周年記念冠事業として「地域と共に共助を考えるつどい〜そのときつなげるために」を区と共催で開催しました。

(2) 令和5年度への主な課題

- 社協は、5年度に中期経営計画を策定します。その主な内容は、社協の事業運営と経営の目標を打ち出し、その実現に向けた財務・事業・組織・人材育成に関する具体的な取り組みを明確にしたうえで、法人経営の改善、そして安定化に取り組む計画とします。
- 地域の課題に合わせて柔軟に取り組むことができる社協独自の財源を確保するため、会費等の使途や成果を示すなど広報機能の強化を活かして会員の増加や募金・寄附の拡大に取り組みます。
また、地域福祉活動を支える財源の一つである募金では、4年度においても払込票付チラシ等の改善を図りましたが、住民の方々の声に応える新たな収納方法を検討し、募金の拡大に取り組みます。

2 生活支援課

(1) 令和4年度の主な取組

- 令和2年3月に新型コロナウイルス感染症による生活困窮者を対象とした国の緊急支援策として始まった緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付は、9月末をもって終了となりました。令和5年1月からは、特例貸付の償還(返済)が始まったことにより、償還に関する問い合わせが増える中、寄り添った相談支援を行いました。また、相談者(借受人)に対しては、返済猶予などの救済措置等の説明を行う一方で、生活のお困りの状況を聴き取り、その内容に応じ他機関とも連携しながら適切な支援につなぎました。

くらしのサポートステーションでは、来所や電話、メールを通じて1年間で約2万件の相談を受け付けました。特に困窮度の高い相談者に対しては、その状況をていねいに聴き取り、住居確保給付金の支給や就労支援などの対応に取り組みました。

12月には、長引くコロナ禍における困窮者への支援策として、年末年始の数日間を乗り越えるための食料とする「応急支援パック」を準備し、子ども食堂や困窮者支援の窓口を通じて、666個の配付を行いました。

- ささえあいサービスでは、従前の定期的な訪問による家事や外出支援とは異なり、利用会員から寄せられた声に応えた、ちょっとした困りごとの手助けを行う「ちょこっとお助け隊」という1回限りや短い期間のみの利用を前提としたサービスを新たに開始しました。

また、社協が区内の生活支援サービス団体に呼びかけ、「付き添い・生活支援を考える会」を開催し、介護者のニーズに即した生活支援サービスのあり方についてアンケートを実施し、支援のあり方について情報共有を図りました。

訪問育児サポーター事業では、第4期サポーター養成講座を実施し、多くの利用要請に応じることが可能なサポーターを確保しました。

(2) 令和5年度への主な課題

- 令和5年度は、対面サービスが中心であるささえあいサービスやファミリーサポート、訪問育児サポーター事業において、サービス内容の周知を広報等を通じて行い、従来の利用件数を超える活動実績を目指すとともに、区民の声に耳を傾け、新たに求められる支援のあり方を検討しながら取り組んでいきます。

- 困窮状態の継続している方が地域の中で孤立することを防止するために、従前以上に生活支援課内のくらしのサポートステーションと生活支援係が情報共有など横の連携を強化しながら、生活困窮者に対する一体的な支援体制を目指すとともに他機関との円滑な連携にも努めていきます。

3 地域支援課

(1) 令和4年度の主な取り組み

- 地域の支え合いの仕組みづくり事業では、事業の要である地域福祉コーディネーターが、対象地域である西荻南地域と天沼地域に出向き、積極的に地域住民の声を聴き取り、生活上の困りごとや地域の課題の把握に努めました。

4年目となる西荻南地域では、地元商店会等から聴き取りを行い、地域福祉コーディネーターとともに、気になる方々の見守りを行っている「まちナカ・コミュニティ西荻みなみ」への橋渡しを行うとともに、情報共有等の連携を深めることができました。

令和4年度が1年目である天沼地域では、町会・自治会から子ども食堂の相談を受け、その立ち上げ支援やきずなサロンの拠点確保などの目標達成に向けた伴走支援を行いました。

- 子ども食堂（地域食堂）の活動を支える取組として、地域への普及啓発のために区内すべての中学校へ、しおり・リーフレットの配布を行いました。

企業等からの年間186件の食材等の寄附を受け付け、配布するとともに、新規食堂の立ち上げや企業等からの寄附を含めた53件の企画相談にも適切に対応しました。その例として、社会参加の支援が必要な親子を対象とした社会科見学などの企画実施に協力しました。

これらの取組を通して、区内小中学校や町会自治会などとのより太い関係づくりに寄与するとともに、子ども食堂を通じ、地域における見守りや支援体制の拡充につながる周知協力に努めてきました。

- 災害ボランティアネットワーク連絡会では、福祉団体等へ災害対応アンケートを行い、高齢者、障害者、子どもの分野で災害時に想定される困りごとを集計し、アンケートに協力した団体等の特徴を活かした支援方法・内容について意見を出し合うワークショップ（参加型学習会）を行い、災害時を意識したつながりづくりに取り組みました。

(2) 令和5年度への主な課題

- 住民と社協が中心となって取り組む、地域共生社会の実現に向けた「地域福祉活動計画」を策定し、区が策定した「地域福祉推進計画」と連携しながら一体的に取り組む計画とします。

- 災害ボランティアネットワーク連絡会では、災害時に団体それぞれの強みが有効に機能するために、情報交換を中心とした顔の見えるつながりづくりと災害時を想定した実地訓練を実施していきます。

- ひとり親家庭等の貧困の格差や孤立の問題に取り組むために、子ども食堂（地域食堂）を通じた現状や支援の必要性を確認するとともに、行政や関係団体の協力を得ながら、食堂間の連携を図り必要な実態把握に努めます。

Ⅱ 会員の推移と寄附状況

(1) 賛助会員数及び会費

(会費単位：円)

年 度		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
区 分						
個 人 会 員	会 員 数	1,561	1,494	1,534	1,646	1,790
	会 費	2,591,811	2,333,561	2,442,561	2,522,400	2,889,791
施 設 会 員	会 員 数	142	145	147	154	161
	会 費	327,000	360,700	320,000	334,000	358,000
団 体 会 員	会 員 数	62	55	61	71	70
	会 費	283,000	274,000	302,000	328,000	308,000
地 域 団 体 会 員	会 員 数	140	130	137	139	139
	会 費	1,668,500	1,589,000	1,695,500	1,670,000	1,669,000
企 業 会 員	会 員 数	36	31	27	32	33
	会 費	360,000	317,000	265,000	380,000	356,000
合 計	会 員 数	1,941	1,855	1,906	2,042	2,193
	会 費	5,230,311	4,874,261	5,025,061	5,234,400	5,580,791

(2) 活動会員数

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	※ホームヘルプ・ファミリーサポート 協力会員等
会 員 数	456	466	494	

(3) 寄 附

①寄 附 金

(法人運営)

一般寄附	102件	5,419,220円
指定寄附	7件	3,348,228円
合 計	109件	8,767,448円

②寄 附 物 品

・食料支援（缶詰等）	34件
・マスク・消毒用アルコール等	7件
・生理用品	5件
・車いす	3件
・その他（使用済み切手等）	21件
合 計	70件

③そ の 他

(長寿応援基金)

4 件	7,104,750円
-----	------------

Ⅲ 事業

1 社会福祉事業

事業名	事業内容
1 地域福祉推進事業 (1) 法人運営事業	1 法人運営会議 理事会・評議員会を開催した。 主に予算・事業計画、決算・事業報告など組織の重要案件について協議、議決した。 (1) 理事会 ・毎会計年度終了後3か月以内に開催した。 第1回 6月13日（月） 議案第1号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規則 議案第2号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会非常勤職員規程の一部を改正する規程 議案第3号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会パートタイマー規程の一部を改正する規程 議案第4号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会個人情報保護規程の一部を改正する規程 議案第5号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会杉並区受験生チャレンジ支援貸付事業規程の一部を改正する規程 議案第6号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会契約職員就業規則の一部を改正する規則 議案第7号 役員等賠償責任保険契約 議案第8号 令和3年度事業報告書 議案第9号 令和3年度各会計決算報告書及び監査報告 議案第10号 令和4年度第1回評議員会の招集 報告第1号 令和3年度実施計画報告書 報告第2号 令和3年度歳末たすけあい運動結果報告 報告第3号 令和4年度資金管理計画 報告第4号 会長及び常務理事職務執行状況報告書 報告第5号 杉並区社会福祉協議会創立70周年記念事業の実施 第2回〔書面開催〕10月25日（火） 議案第11号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会名誉会長の推戴 第3回 11月18日（金） 議案第12号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任 議案第13号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会実施計画の一部を改定 報告第6号 令和4年度実施計画上半期報告書 報告第7号 令和4年度歳末たすけあい運動実施要綱 報告第8号 令和5年度当初予算編成方針 報告第9号 会長及び常務理事職務執行状況報告書 第4回 12月22日（木） 議案第14号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程 議案第15号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会非常勤職員規程の一部を改正する規程 議案第16号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会再雇用常勤職員規程の一部を改正する規程 議案第17号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会介護保険要介護認定調査事業運営規程の一部を改正する規程 第5回 3月17日（金） 議案第18号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦 議案第19号 子ども支援基金の一部取り崩し 議案第20号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規則 議案第21号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程 議案第22号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会非常勤職員規程の一部を改正する規程 議案第23号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会契約職員就業規則の一部を改正する規則 議案第24号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会再雇用常勤職員規程の全部を改正する規程 議案第25号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会職員定数規則の一部を改正する規則 議案第26号 令和6年度以降の計画策定に向けた基本方針 議案第27号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会令和4年度第一次補正予算 議案第28号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会令和5年度事業計画

事業名	事業内容
(1) 法人運営事業	議案第29号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会令和5年度各会計資金収支予算書 議案第30号 令和4年度第2回評議員会の招集について (2) 評議員会 第1回 6月30日（木） 議案第1号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会欠員に伴う理事の選任 議案第2号 令和3年度事業報告書 議案第3号 令和3年度各会計決算報告書及び監査報告 報告第1号 令和3年度実施計画報告書 報告第2号 令和4年度資金管理計画 報告第3号 令和3年度歳末たすけあい運動募金結果報告 報告第4号 杉並区社会福祉協議会創立70周年記念式典の実施 第2回 3月30日（木） 議案第4号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会欠員に伴う理事の選任 議案第5号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会令和4年度第一次補正予算 議案第6号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会令和5年度事業計画 議案第7号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会令和5年度各会計資金収支予算書 報告第5号 令和6年度以降の計画策定に向けた基本方針 (3) 評議員選任・解任委員会 第1回 3月24日（金） 議案第1号 社会福祉法人杉並区社会福祉協議会評議員の選任について (4) 監査 ①杉並区社会福祉協議会・監査 日時：5月27日（金） 内容：令和3年度 杉並区社会福祉協議会 会計及び事務事業の監査並びに勤怠関係諸表の検査 ②杉並区社会福祉協議会相互検査 日時：11月1日（火）～12月9日（月） 内容：令和4年度上半期の現金及び郵券、会計及び勤怠関係書類を対象とした職員相互による他所属関係書類の整備状況及び処理状況等の点検 2 組織基盤の強化 改定後の実施計画(平成31～35年度)に掲げた事業等を実施し、地域福祉の推進役として役割を果たしていくために、組織基盤の強化を図った。 (1) 資金管理計画の策定 杉並区社会福祉協議会資産管理方針に基づき、資金管理計画を策定し、資産管理を行った。 ・令和4年度資金管理計画の策定 (2) 自主財源の拡充と増収強化 福祉課題に柔軟に取り組むための財源を確保するため、広報紙を活用して寄附実績を報告するとともに寄附の呼びかけを行った。 (3) 人材の確保と育成 研修を効果的に活用し、職員の資質向上に取り組んだ。 ・令和4年度研修計画の策定 ・新規採用職員研修 4月1日 新規採用職員研修 8名（常勤5名、非常勤3名） 8月1日 新規採用職員研修 2名（非常勤2名） 9月1日 新規採用職員研修 1名（契約1名） 12月1日 新規採用職員研修 1名（非常勤1名） 1月6日 新規採用職員研修 1名（パート1名） ・共通研修 7月13日 ハラスメント相談窓口の養成研修 担当職員6名 9月14日「クレーム未然防止とクレーム対応の基礎を学ぶ」 対象職員16名（主任以上） ～10月31日 動画配信（全職員対象）

事業名	事業内容
(1) 法人運営事業	・ 9月27日 救命講習（13名） ・ 1月25日 新規採用職員各事業説明会（11名） ・ 1月30日 新任係長フォロー研修（1名） ・ 2月 2日 個人情報保護研修対面講義 ・ 2月 6日～3月15日 個人情報保護研修 動画視聴（全職員対象） (4) 会員の参加促進及び組織強化 会員増強と既存の地域組織との関係性を強化するため、既存会員の継続強化に努めた。関係団体の会議等に出席し、冒頭に会員勧誘等を行った。 ・ 町会・自治会の協力を得て、新規会員獲得に向けた周知用ポスターの作成・掲示 ・ 会費振込用紙付広報紙「すぎなみ社協（特別号）」の発行（7月） ・ 既存会員の継続強化 前年度までの全会員に対し、新たにコンビニでも使用できる振込用紙を取り入れ、前年度の納付額を印字して継続依頼を行った（5月）。また地域の住民の方々と共に取り組んだ事業等をまとめた「令和3年度杉並社協ニュース」を同封した。 ・ 「杉並社協 感謝のつどい」の中止 (5) 地域公益活動ネットワークの推進 杉並区社会福祉法人地域公益活動連絡会の事務局を担い、区内の全社会福祉法人が連携して行う地域公益活動の事業のスムーズな運営を目指し、取り組んだ。 ・ 感染症予防の観点から全体会書面開催 ・ 幹事会（8月5日、1月12日）の開催支援 ・ 災害パネルディスカッション収録（5月12日）及びオンライン配信 (6) 地域協議会の開催 区内社会福祉法人から「社会福祉充実計画」の提出がなかったため開催を中止した。 (7) 業務改善・効率化と管理体制の確立 内部管理体制を見直し、業務改善や業務の効率化に取り組んだ。 ・ 外部専門家の活用やハローワーク等電子申請の積極的活用による業務効率化 ・ グループウェア導入による情報管理体制の強化 (8) 杉並社協創立70周年記念式典の開催 社協を支えていただいた方々への謝意を示すとともに、社会福祉功労者の表彰と感謝状の贈呈を行い、今後の地域福祉のさらなる推進となるための式典を実施した。 ・ 日 時：11月30日（水）午後1時30分から午後3時40分まで ・ 会 場：杉並公会堂 大ホール ・ 参加者：909名 ・ 内 容： ＜第一部＞記念式典 - 会長式辞、来賓祝辞、表彰・感謝状贈呈 - 表彰：社会福祉施設・団体等功労者表彰（理事長1名、永年勤続・職員11名、民生委員・児童委員219名）、社会福祉永年功労者表彰（4団体）、ボランティア活動功労表彰（4名） - 感謝状贈呈：継続寄附者（個人6名、団体21団体） ＜第二部＞記念イベント 演奏・コーラス - 日本フィルハーモニー交響楽団 弦楽四重奏団 - ウクライナチェリスト テチアナ ラヴロワ・ヤーナ ラヴロワ - パルケ・デ・ボスケ - 杉並区民生委員児童委員ふれあいコーラス (9) 杉並社協災害対応委員会の開催 社協における災害対応を推進するため、災害対応委員会を開催した。 ・ 開催回数 2回（10月27日、12月23日） （作業部会の開催は（9）災害ボランティアセンター事業に掲載）

事業名	事業内容										
(1) 法人運営事業	(10) 杉並社協広報推進委員会の開催 社協における広報を推進するため、広報推進委員会を開催し、広報活動の基本方針を策定した。 ・開催回数 1回（2月28日） 3 部会 地域の様々な福祉的課題に対して、その課題を共有し、課題の解決に向けた取り組みを社協と連携の下、活動していくために部会を組織し取り組んだ。 (1) 保育部会 区内公立・私立保育園により組織し、保育園の社会的役割、子どもの健やかな成長と大人の責任、保育者の専門性を確立するための活動を行った。 (2) 民生委員・児童委員部会 民生委員・児童委員活動及び児童福祉に関する事業を行った。 ・民生・児童委員の活動助成 433,000円 (3) 支部活動費の助成 区内13支部に対し社会福祉の実践と増進を目的に助成した。 ・431,600円（1支部あたり50,000円を上限）										
(2) 広報事業	社協の存在を知ってもらい、理解を得られるようにSNS、ホームページ等を活用し、社協の周知を図った。 1 「すぎなみ社協」の発行（年間4回） 社協事業に関わる区民の活動を写真で伝えるなど、理解と共感の輪を広げる紙面づくりを行った。 ・100,000部×4回（7月、9月、11月、3月） ・7月発行分に社協会員振込用紙を印刷 <table border="1" data-bbox="421 1014 1434 1568"> <thead> <tr> <th>発行日</th><th>主 な 記 事</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>204号 7月15日</td><td>・（創立70周年記念特集）会長挨拶・賛助会員募集・令和3年度決算、事業報告・社協に向けてひとことメッセージを掲載した ・4年度の主な取組・夏のボランティア体験募集</td></tr> <tr> <td>205号 9月15日</td><td>・社協70年のあゆみ・赤い羽根共同募金運動周知・ささえあいサービス協力会員募集・子ども支援活動費助成案内・生活福祉資金教育支援資金案内</td></tr> <tr> <td>206号 11月15日</td><td>・70周年記念式典のご案内・歳末たすけあい地域福祉活動募金周知・地域福祉活動費助成対象事業募集・食料寄附募集 ・チャレンジ！ボランティア参加者募集</td></tr> <tr> <td>207号 3月1日</td><td>・ささえあい、これからも（70周年動画紹介）・70周年式典報告・車いす短期貸出事業の紹介・災害ボランティアセンター運営訓練報告・令和5年度ボランティア保険の案内、ボラセンホームページリニューアルの周知・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動協力者一覧</td></tr> </tbody> </table> 2 杉並社協リーフレット「こんにちは杉並社協です」の配布 区各部署・関係施設等に配布した。 3 杉並社協ホームページの運営管理 定期的に事業の新着情報等の掲載やチラシ等の画像データを活用してホームページの充実に努めた。 ・利便性と安全性の向上のためのボランティアセンターホームページの改定 ・創立70周年記念ページの開設（地域の方々からの「ひとことメッセージ」等） ・SSLサーバー証明書の導入 4 SNS（Facebook）による情報発信 写真・動画・チラシ等を活用し、イベントやサロンなどの実践を逐次発信した。 また、職員募集記事では概要と共にホームページの閲覧を促した。 5 社協PR動画の制作 70周年を機に地域の住民の方と共に取り組む事業を中心に動画を制作し、PRに活用した。	発行日	主 な 記 事	204号 7月15日	・（創立70周年記念特集）会長挨拶・賛助会員募集・令和3年度決算、事業報告・社協に向けてひとことメッセージを掲載した ・4年度の主な取組・夏のボランティア体験募集	205号 9月15日	・社協70年のあゆみ・赤い羽根共同募金運動周知・ささえあいサービス協力会員募集・子ども支援活動費助成案内・生活福祉資金教育支援資金案内	206号 11月15日	・70周年記念式典のご案内・歳末たすけあい地域福祉活動募金周知・地域福祉活動費助成対象事業募集・食料寄附募集 ・チャレンジ！ボランティア参加者募集	207号 3月1日	・ささえあい、これからも（70周年動画紹介）・70周年式典報告・車いす短期貸出事業の紹介・災害ボランティアセンター運営訓練報告・令和5年度ボランティア保険の案内、ボラセンホームページリニューアルの周知・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動協力者一覧
発行日	主 な 記 事										
204号 7月15日	・（創立70周年記念特集）会長挨拶・賛助会員募集・令和3年度決算、事業報告・社協に向けてひとことメッセージを掲載した ・4年度の主な取組・夏のボランティア体験募集										
205号 9月15日	・社協70年のあゆみ・赤い羽根共同募金運動周知・ささえあいサービス協力会員募集・子ども支援活動費助成案内・生活福祉資金教育支援資金案内										
206号 11月15日	・70周年記念式典のご案内・歳末たすけあい地域福祉活動募金周知・地域福祉活動費助成対象事業募集・食料寄附募集 ・チャレンジ！ボランティア参加者募集										
207号 3月1日	・ささえあい、これからも（70周年動画紹介）・70周年式典報告・車いす短期貸出事業の紹介・災害ボランティアセンター運営訓練報告・令和5年度ボランティア保険の案内、ボラセンホームページリニューアルの周知・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動協力者一覧										

事業名	事業内容																																			
(3) 普及啓発事業	地域の方々に地域共生社会や社会福祉活動の理解と参加を促進するため、普及啓発活動を行った。また、これまでの普及啓発イベントを見直し、検討した。 1「地域と共に共助を考えるつどい」の開催 創立70周年記念冠事業として、東日本大震災からの復興に取り組んできた実践者を招き、参加者と共に共助について考えるつどいを区と共催で開催した。 ・日時：2月23日（木・祝）13:30から15:30まで ・会場：ウェルファーム杉並4階 ・参加者：70名 ・内容： 第1部 パネルディスカッション～そのとき、つながるために～ 13:30～14:50 東日本大震災を機に、福島と杉並の子どもたちを歌とダンスでつなぐ活動をしてきた方、毎日開催するラジオ体操で緩やかな地域のつながりづくりをしてきた方、被災地に赴き、現地のつながりの支援をしてきた方の3名から、つながるためのきっかけや工夫についてのお話を伺った。 パネラー兼ファシリテーター：鈴木まり子氏 パネラー：狩野菜穂氏、鹿野修二氏 第2部 浪曲師による浪曲口演「内田秀五郎一代記」 15:00～15:30 浪曲師：玉川太福 曲師：玉川みね子 2「地域福祉フォーラム」の見直し・検討 福祉の普及啓発事業については類似イベントも増えてきており、再考が必要である。今後は、地域共生社会の実現にあたって、地域力向上につながる代替企画を検討していく。																																			
(4) 小地域福祉活動推進事業	地域住民が主体となって身近な課題を拾い上げ、小地域単位の地域特性にあった活動を行い、世代を超えて顔の見える関係づくりを進めることを支援した。 1 きずなサロン支援事業 新規立ち上げ相談や長期に休止していたサロンの再開がある一方で、廃止するサロンもあった。サロンの実情にあった支援をするため、きずなサロン支援事業実施要綱の見直しを行った。 (1) きずなサロンの立ち上げ支援や運営支援 地域の有志によるサロン活動の立ち上げ支援や運営支援を行った。そのほか、気軽に立ち寄り、地域住民同士の交流を図る場を支援した。 ※参加人数は年度末集計 延べ開催数：594回 参加者数：6,174人 (全51カ所、設立順、★印は新規立ち上げ、☆は年度内終了) <table><tr><th>きずなサロン名称</th><th>開催日／時間</th><th>会場</th><th>開催回数</th><th>参加人数 ※備考</th></tr><tr><td>ふれあい サロンきずな</td><td>毎週金曜日 午後2時～5時</td><td>ゆうゆう堀ノ内松ノ木 館多目的室 (松ノ木2-38-6)</td><td>0</td><td>—</td></tr><tr><td>高円寺北 きずなサロン</td><td>第1・2・3・4 火曜日 午後1時～3時</td><td>ゆうゆう高円寺北館 (高円寺北3-20-8)</td><td>0</td><td>—</td></tr><tr><td>荻窪 きずなサロン</td><td>第2水曜日 午後1時～3時</td><td>荻窪ふれあいの家 (荻窪2-29-3)</td><td>0</td><td>—</td></tr><tr><td>きずなサロン ハートto Heart</td><td>第2・4火曜日 午後1時30分 ～3時30分</td><td>阿佐ヶ谷中学校 (阿佐谷南1-17-3)</td><td>22</td><td>528</td></tr><tr><td>きずなサロン さくら</td><td>第2水曜日 午後1時30分 ～3時30分</td><td>新泉サナホーム敷地内 地域交流室 (和泉1-44-19)</td><td>11</td><td>86</td></tr><tr><td>きずなサロン イベント ルーム 永 (旧きずなサロンA)</td><td>第4月曜日 午後1時30分 ～3時30分</td><td>イベントルーム永 (永福1丁目)</td><td>0</td><td>—</td></tr></table>	きずなサロン名称	開催日／時間	会場	開催回数	参加人数 ※備考	ふれあい サロンきずな	毎週金曜日 午後2時～5時	ゆうゆう堀ノ内松ノ木 館多目的室 (松ノ木2-38-6)	0	—	高円寺北 きずなサロン	第1・2・3・4 火曜日 午後1時～3時	ゆうゆう高円寺北館 (高円寺北3-20-8)	0	—	荻窪 きずなサロン	第2水曜日 午後1時～3時	荻窪ふれあいの家 (荻窪2-29-3)	0	—	きずなサロン ハートto Heart	第2・4火曜日 午後1時30分 ～3時30分	阿佐ヶ谷中学校 (阿佐谷南1-17-3)	22	528	きずなサロン さくら	第2水曜日 午後1時30分 ～3時30分	新泉サナホーム敷地内 地域交流室 (和泉1-44-19)	11	86	きずなサロン イベント ルーム 永 (旧きずなサロンA)	第4月曜日 午後1時30分 ～3時30分	イベントルーム永 (永福1丁目)	0	—
きずなサロン名称	開催日／時間	会場	開催回数	参加人数 ※備考																																
ふれあい サロンきずな	毎週金曜日 午後2時～5時	ゆうゆう堀ノ内松ノ木 館多目的室 (松ノ木2-38-6)	0	—																																
高円寺北 きずなサロン	第1・2・3・4 火曜日 午後1時～3時	ゆうゆう高円寺北館 (高円寺北3-20-8)	0	—																																
荻窪 きずなサロン	第2水曜日 午後1時～3時	荻窪ふれあいの家 (荻窪2-29-3)	0	—																																
きずなサロン ハートto Heart	第2・4火曜日 午後1時30分 ～3時30分	阿佐ヶ谷中学校 (阿佐谷南1-17-3)	22	528																																
きずなサロン さくら	第2水曜日 午後1時30分 ～3時30分	新泉サナホーム敷地内 地域交流室 (和泉1-44-19)	11	86																																
きずなサロン イベント ルーム 永 (旧きずなサロンA)	第4月曜日 午後1時30分 ～3時30分	イベントルーム永 (永福1丁目)	0	—																																

事業名	事業内容				
(4)小地域福祉活動推進事業	きずなサロン 名称	開催日／時間	会 場	開催 回数	参加人数 ※備考
	子育て きずな サロン ままころ	第1・3・5月曜日 午前9:30分～ 11:30分	コミュニティふらっと 阿佐谷 (阿佐谷北2-18-17)	24	333
	高円寺北 みんなの ひ・ろ・ば	第3土曜日 午前10時～12時	高円寺北二丁目 町会会館 (高円寺北2-2-21)	10	52
	きずなサロン わ西永福	第3土曜日 午前11時 ～午後6時	すぎなみ151 (永福4-19-4 安藤ビル2-C)	0	—
	きずなサロン ひまわり	毎週水曜日 午後1時～4時	都営堀の内三丁目ア パート集会所 (堀ノ内3-49-19)	36	300
	子育てきずな サロン プチ・シュ シュ	第4水曜日 午後1時30分 ～3時30分	井草地区区民 センター (下井草5-7-22)	11	104
	きずなサロン きみのいえ	第2月曜日 午後2時～4時	自宅開放 (土宅：上井草1丁目)	0	—
	すくすく 子育て サロン 和田堀	第3水曜日 午後1時30分 ～3時	堀之内妙法寺仮堂 (堀ノ内3-48-8)	0	—
	きずなサロン 宮三・ほっぺ	第2・4金曜日 午前11時 ～午後3時	慈宏寺祖師堂2階 (宮前3-1-3)	0	—
	高井戸 きずなサロン	第2日曜日 午後1時～4時	浴風会南陽園1階 (高井戸西1-12-1)	0	—
	西荻南 きずなサロン	第2水・第3日曜日 午前10時30分～ 12時	まちナカ・コミュニ ティ西荻みなみ (西荻南2-28-14)	18	279
	西荻北 きずなサロン	第2火曜日 午後1時～4時	自宅開放 (川上宅：西荻北5丁目)	0	—
	下井草駅前 きずなサロン	第2土曜日 午後2時～4時	グリーンデイ下井草 (下井草3-39-21)	11	154
	阿佐谷南 きずなサロン 虹	第2金曜日 午後1時30分 ～3時30分	ゆうゆう馬橋館 (高円寺南3-29-5)	12	218
	☆ きずなサロン YY	第4日曜日 午後1時～4時	阿佐谷北三丁目 都営住宅集会所 (阿佐谷北3-33-26)	11	127
いぐさ きずなサロン YY	第1木曜日 午後1時～3時	自宅開放 (中川宅：井草1丁目)	0	※1月で終了	
きずなサロン めだか	第3水曜日 午後1時30分 ～3時30分	阿佐谷北三丁目 都営住宅集会所 (阿佐谷北3-33-26)	12	156	

事業名	事業内容					
(4)小地域福祉活動推進事業	☆	きずなサロン 名称	開催日／時間	会 場	開催回数	参加人数 ※備考
		高井戸東 きずなサロン ふじ	毎月第3火曜日 午後1時30分 ～3時30分	ゆうゆう高井戸東館 (高井戸東3-14-9)	7	25
		きずなサロン A・J	第2木曜日 午後1時30分 ～3時30分	自宅開放 (原田宅:阿佐谷北6丁目)	0	—
	☆	方南和泉 きずなサロン 峰	第3・4木曜日 午後2時～4時	ホワイト・ホース (方南2-13-11)	22	236
		高円寺南 きずなサロン ひとつな	第3水曜日 午後1時 ～3時30分	高円寺フリースペース ヒトツナ(ルック商店街 中程高円寺南3-23-16)	0	※2月で終了
		高井戸駅前 きずなサロン パレット	第3土曜日 午前10時～12時	高井戸地域区民セン ター内高齢者活動支援 センター第2講座室 (高井戸東3-7-5)	11	61
	☆	子育て きずなサロン 下井草 プレママころ	第2・4月曜日 午前10時～12時	東原中学校隣民家 (下井草1丁目)	0	※10月で終了
		きずなサロン 沖縄タウン	第1・2・3・4 木・土曜日 午後1時30分 ～3時30分	沖縄タウン内ユーキ 設備ショールーム (和泉1-8-17)	96	—
		☆ 桜上水きずな サロン散歩道	第1・3水曜日 午後1時30分 ～3時30分	下高永福談話室	0	※8月で終了
	☆	きずなサロン 下高 ファイブ	第2水曜日 午後1時30分 ～4時	区営下高井戸5丁目 住宅集会所 (下高井戸5-1-1)	6	117
		あさ北 きずなサロン	第1・3・水曜日 午後1時00分 ～3時00分	コミュニティふらっと 東原 (下井草1-23-23)	24	1,042
		きずなサロン いずみ	第2日曜日 午後1時～3時	泉南中学校 多目的室 (堀ノ内1-3-1)	10	113
	☆	きずなサロン みんなのたまり場“松下さんち”	第1～4火曜日 午後1時30分～4時 第3金曜日 午後11時～3時	松下さんち (本天沼1丁目)	56	246
		きずなサロン E. D. O.	毎週月曜日 午後1時～3時	E. D. O. 進学センター (高円寺南2-7-1拓 都ビル2階)	0	※2月で終了
		きずなサロン もみの樹	毎月第4木曜日 午後2時～4時	もみの樹・杉並1階 コミュニケーション ルーム (和泉3-52-8)	0	—
		きずなサロン 下高 ふらっと	毎月第3金曜日 午前11時 ～午後1時30分	下高井戸児童館図工室 (下高井戸4-19-6) →会場変更予定	5	103

事業名	事業内容				
(4)小地域福祉活動推進事業	きずなサロン 名称	開催日／時間	会 場	開催 回数	参加人数 ※備考
	きずなサロン かりん	毎月第2木曜日 午後1時30分～3 時	宮前四丁目 アパート集会室 (宮前4-13)	11	103
	きずなサロン ウェルミー今 川 (旧：今川つ どいの家)	毎月第4水曜日 午後2時 ～午後4時	グループホーム ウェルミー今川 (今川1-15-11)	0	—
	きずなサロン ぱぱころ	毎月第2または 第3土曜日 午後1時～3時	東原中学校隣民家 (下井草1丁目)	2	45
	きずなサロン 華やぎ	毎月第2日曜日 午後1時～3時	ナイス杉並なでしこ 倶楽部 (阿佐谷北1-3-5 京桃ビル1F)	0	—
	子育て きずなサロン conico	毎月第2・4水曜日 午前10時～12時	聖友ホーム ぴーちっこの家 (阿佐谷北3-28-13)	24	428
	子育てきずな サロン ぐーちょき ぱあ	毎週火曜日 午前10時～午後 2時	コノメノイエ (荻窪3-35-28)	49	272
	きずなサロン カフェはなか いどう	毎月第4火曜日 午前10時30分～ 12時	(下井草2丁目)	11	200
	★きずなサロン 地域の居場所 はなみずき	毎月第2月曜日 午後1時30分～3 時30分	コンドミニウム井草 (井草3-22-14-107)	12	89
	★子育て きずなサロン 木育ひろば もくもく	毎月2回 不定 期火曜日 午前10時～11時 15分	荻窪地域区民センター 第1和室 (荻窪2-34-20) 子ども食堂おぎよん (荻窪4-11-15)	22	283
	★きずなサロン おきやんち	毎月第2土曜日 午前10時～12時	阿佐谷北三丁目まちサ ロン おきやんち (阿 佐谷北3-17-3)	10	179
	★きずなサロン ステイ&コ ワーキング	月2回(不定期) 午前9時30分～ 午後3時	ゆうゆう和田館 (和田1-41-10)	19	67
	★ちいさな西荻 きずなサロン	毎月第1日曜日 午後2時～4時	西荻ふれまショップ (西荻北2-2-11)	7	121
	★きずなサロン 万華鏡の会	毎月第1水曜日 午前10時～11時 45分	本天沼区民集会所 (本天沼2-12-10)	6	34
	★子育てきずな サロン すぎまば青空 マルシェ	月2回(不定期) 午前10時30分～ 13:30	和田堀公園けやき広場 (大宮2-22) 等	6	73

事業名	事業内容																																
(4)小地域福祉活動推進事業	(2) サロン参加に向けた情報発信 要綱改正に伴い、サロン助成に関する説明会（3月3日）を実施した。事前アンケートの結果、参加した運営者からサロン同士の交流会の希望が多かったため、説明会実施後に場面設定した。 なお、会場費の助成や報告書等のやりとりからサロンの実態把握ができた。 2 関係機関との連携強化 地域担当が定期連絡会への参加及び事業への協力、情報収集・提供等を行う中で、地域課題や困りごとを共有し、解決方法の検討等に取り組んだ。 (1) 杉並区民生委員児童委員協議会 会長協議会（11回）、会長連絡会（4回）、13地区協議会（10回）に出席し、社協からの連絡、依頼、報告を行った。 自主研修に参加し、連携を強化した。 (2) 杉並区町会連合会 常任理事会（2回）、17地区町会連合会に出席し、社協からの依頼や報告等を行った。																																
(5)車いす貸出事業	困ったときに家の近くで借りられるように、地域住民・団体と協力し貸出を行った。車いすを必要とする人に情報が届くよう広報を強化した。 長期間保管拠点となっていたいただいている所は車いすの経年劣化もあり、今後、貸出拠点の拡充と共に車いすの入れ替えを行っていく必要がある。 1 短期の車いす貸出及び貸出拠点の拡充 民生委員ほか、ケア24、商店会、区内法人施設にも拡充した。 <table><tr><th>取扱者</th><th>拠点数</th><th>保管台数</th><th>件数</th></tr><tr><td>民生・児童委員</td><td>102 所</td><td>115 台</td><td>388</td></tr><tr><td>社協（ウェルファーム杉並）</td><td>1 所</td><td>41 台</td><td>225</td></tr><tr><td>ケア24</td><td>17 所</td><td>44 台</td><td>1,138</td></tr><tr><td>商店会</td><td>4 所</td><td>18 台</td><td>16</td></tr><tr><td>町会・自治会</td><td>17 所</td><td>5 台</td><td>58</td></tr><tr><td>福祉施設・その他</td><td>26 所</td><td>46 台</td><td>372</td></tr><tr><td>合計</td><td>167 所</td><td>269 台</td><td>2,197</td></tr></table> 2 広報活動の強化 貸出時に配布しているリーフレットに加え、車いす使用方法を記載した案内を添付した。また、「すぎなみ社協」へ掲載したことで、車いす貸出拠点や車いすの寄附協力の問合せが増加した。 3 潜在的ニーズの把握と対応 前年度多かった新型コロナウイルス感染症のワクチン接種で使用するための車いす貸出は減少した。1か月単位の利用のほか、外出などの短期的な利用の相談は増えた。	取扱者	拠点数	保管台数	件数	民生・児童委員	102 所	115 台	388	社協（ウェルファーム杉並）	1 所	41 台	225	ケア24	17 所	44 台	1,138	商店会	4 所	18 台	16	町会・自治会	17 所	5 台	58	福祉施設・その他	26 所	46 台	372	合計	167 所	269 台	2,197
取扱者	拠点数	保管台数	件数																														
民生・児童委員	102 所	115 台	388																														
社協（ウェルファーム杉並）	1 所	41 台	225																														
ケア24	17 所	44 台	1,138																														
商店会	4 所	18 台	16																														
町会・自治会	17 所	5 台	58																														
福祉施設・その他	26 所	46 台	372																														
合計	167 所	269 台	2,197																														
(6)地域福祉助成事業	地域でのつながりをつくる活動を応援するため、助成事業を行った。 1 地域福祉活動費助成事業の実施 令和4年度助成決定団体へ助成金を交付した。 総額3,309,000円 ・チャレンジ応援助成 7団体 合計2,262,000円 ・定例活動活性化助成 10団体 合計1,047,000円 2 活用しやすい助成金の仕組みの検討 令和5年度事業募集に向け検討し、内容や金額を一部見直した。 3 助成金利用事業の報告、PR 広報紙やホームページで助成金活用事業の周知PRや助成結果を報告した。 情報紙「ボラン・て」隔月の特集として、チャレンジ応援助成の事業を掲載した。																																
(7)ネットワーク推進事業	杉並区の生活支援体制整備事業（第1層生活支援コーディネーター）、地域支え合いの仕組みづくり事業（地域福祉コーディネーター）等を通して、地域の高齢者ニーズや狭間のニーズ、地域資源の把握、課題提起と関係機関のネットワークづくりを行った。 1 地域支援ネットワーク 地域で、日頃から声をかけあい、ささえあい、助けあえるようなご近所のつながりができる小さな単位（ケア24圏域等）で、多世代がつながる地域づくりに取り組んだ。																																

事業名	事業内容															
(7) ネットワーク推進事業	2 地域福祉活動計画策定の検討 杉並区の総合計画及び実行計画、地域福祉活動計画案等について情報収集を行い、学識経験者に相談し、計画策定に向けた方向性や段取りについて確認した。 3 新たな地域課題への対応 新たな地域課題を受け止め、解決に向けて区民、事業者等による対応や活動支援のネットワーク（仕組みづくり）に積極的に取り組んだ。 ○杉並子ども食堂ネットワーク連絡会の支援 子どもの居場所づくり・貧困対策支援として、「杉並子ども食堂ネットワーク」の事務局を担い、支援を実施した。 ・杉並子ども食堂ネットワーク連絡会及び学習会等の開催 連絡会：7回（打合せ含む） 学習会：9回 ・寄附等食材の橋渡し 186件 新規立ち上げに関する相談 53件 ・新たな地域課題に対する把握と情報共有 38件 ○コロナ禍応急支援パックの配付 長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、気になる世帯、貧困状態にある家庭等に対し、訪問時や窓口対応時に使用できる応急支援パック（食料品、お菓子、支援情報など）を作成し、子ども食堂や生活困窮者等自立支援窓口で配付した。 配付個数 666個（子ども食堂 405個、生活困窮者自立支援窓口 261個） 実施時期 11月～12月															
(8) ボランティア活動推進事業	ボランティア活動に関する相談全般を受けるほか、ボランティア活動を希望する個人や団体と、ボランティア活動を必要としている方々へのコーディネートを行うことにより、ささえあう地域づくりを進めた。 1 コーディネート事業 (1) 地域とつながろう講座～チャレンジ！ボランティア～の開催 ボランティア活動希望者を対象に講座を開催した。 【すぎなみ地域大学との共同開催】 <table><tr><th>開催日</th><th>内容</th><th>参加</th></tr><tr><td>10月22日 (土)</td><td>チャレンジ！ボランティア特別企画 「地域活動はじめの一步」 講 師：清水孝幸氏（東京新聞事業局長） ゲスト：秋山昌寛氏（健康づくりリーダーの会） 阪野俊治氏（杉並災害ボランティアの会、杉並ボランティアセンター運営委員） 小谷好美氏（ホーム転落をなくす会東京支部）</td><td>24名</td></tr><tr><td>3月18日 (土)</td><td>チャレンジ！ボランティア特別企画 地域活動ことはじめ ～私はこれで、ボランティアを始めました～ ゲスト：稲葉文子氏 （子育てきずなサロンぐーちょきぱあ 代表） 志津壽彦氏 （NPO法人すぎなみムーサ 理事） 山城隆盛氏（マルチボランティア） 山崎武志氏（フリーボランティア） ファシリテーター： 清水果苗氏（ひらがなネット株式会社）</td><td>16名</td></tr></table> 【杉並ボランティアセンター単独開催】 <table><tr><th>開催日</th><th>内容</th><th>参加</th></tr><tr><td>6月17日 (金)・22日(水)</td><td>「やってみませんか？福祉学習サポーター」 1日目 講師：三好明子 氏 体験：視覚障害者への誘導体験 2日目 体験：点字、アイマスク、白杖、車いす、高齢者模擬</td><td>9名</td></tr></table>	開催日	内容	参加	10月22日 (土)	チャレンジ！ボランティア特別企画 「地域活動はじめの一步」 講 師：清水孝幸氏（東京新聞事業局長） ゲスト：秋山昌寛氏（健康づくりリーダーの会） 阪野俊治氏（杉並災害ボランティアの会、杉並ボランティアセンター運営委員） 小谷好美氏（ホーム転落をなくす会東京支部）	24名	3月18日 (土)	チャレンジ！ボランティア特別企画 地域活動ことはじめ ～私はこれで、ボランティアを始めました～ ゲスト：稲葉文子氏 （子育てきずなサロンぐーちょきぱあ 代表） 志津壽彦氏 （NPO法人すぎなみムーサ 理事） 山城隆盛氏（マルチボランティア） 山崎武志氏（フリーボランティア） ファシリテーター： 清水果苗氏（ひらがなネット株式会社）	16名	開催日	内容	参加	6月17日 (金)・22日(水)	「やってみませんか？福祉学習サポーター」 1日目 講師：三好明子 氏 体験：視覚障害者への誘導体験 2日目 体験：点字、アイマスク、白杖、車いす、高齢者模擬	9名
開催日	内容	参加														
10月22日 (土)	チャレンジ！ボランティア特別企画 「地域活動はじめの一步」 講 師：清水孝幸氏（東京新聞事業局長） ゲスト：秋山昌寛氏（健康づくりリーダーの会） 阪野俊治氏（杉並災害ボランティアの会、杉並ボランティアセンター運営委員） 小谷好美氏（ホーム転落をなくす会東京支部）	24名														
3月18日 (土)	チャレンジ！ボランティア特別企画 地域活動ことはじめ ～私はこれで、ボランティアを始めました～ ゲスト：稲葉文子氏 （子育てきずなサロンぐーちょきぱあ 代表） 志津壽彦氏 （NPO法人すぎなみムーサ 理事） 山城隆盛氏（マルチボランティア） 山崎武志氏（フリーボランティア） ファシリテーター： 清水果苗氏（ひらがなネット株式会社）	16名														
開催日	内容	参加														
6月17日 (金)・22日(水)	「やってみませんか？福祉学習サポーター」 1日目 講師：三好明子 氏 体験：視覚障害者への誘導体験 2日目 体験：点字、アイマスク、白杖、車いす、高齢者模擬	9名														

事業名	事業内容																																
(8) ボランティア活動推進事業	開催日	内容	参加																														
	12月17日 (土)	「障害者スポーツボランティアとボッチャ体験」 講師：東京都障害者スポーツ協会 北島大輔氏 ボッチャ競技者 ポルテ多摩 渡邊健太氏、小川祐太郎氏	15名																														
	(2) 特技を活かしたボランティア登録、コーディネート及び発表の場の提供																																
	・特技ボランティアラインナップ2022（第20版）の発行 福祉施設等へ送付し特技ボランティアを紹介した。																																
	・2月17日（金）特技さん発表会 演奏等の発表5組、体験会の提供5組、参加約80名																																
	(3) 窓口、電話等によるボランティア活動相談対応及びコーディネート業務																																
	新規相談 405件、継続相談 597件 合計 1,002件 新規相談内訳（重複あり）																																
	<table><tr><th>相談内容</th><th>件数</th></tr><tr><td>ボランティア活動をしたい</td><td>90</td></tr><tr><td>ボランティア募集依頼</td><td>30</td></tr><tr><td>情報掲載依頼</td><td>19</td></tr><tr><td>特技さんに関する相談</td><td>23</td></tr><tr><td>情報提供希望</td><td>48</td></tr><tr><td>センターに関する相談</td><td>55</td></tr><tr><td>個別ケース</td><td>128</td></tr><tr><td>使用済み切手</td><td>9</td></tr><tr><td>ボランティア・行事保険</td><td>29</td></tr><tr><td>寄附</td><td>13</td></tr><tr><td>災害支援に関する相談</td><td>4</td></tr><tr><td>助成金</td><td>8</td></tr><tr><td>その他、意見・要望など</td><td>33</td></tr><tr><td>合計</td><td>489</td></tr></table>			相談内容	件数	ボランティア活動をしたい	90	ボランティア募集依頼	30	情報掲載依頼	19	特技さんに関する相談	23	情報提供希望	48	センターに関する相談	55	個別ケース	128	使用済み切手	9	ボランティア・行事保険	29	寄附	13	災害支援に関する相談	4	助成金	8	その他、意見・要望など	33	合計	489
	相談内容	件数																															
	ボランティア活動をしたい	90																															
ボランティア募集依頼	30																																
情報掲載依頼	19																																
特技さんに関する相談	23																																
情報提供希望	48																																
センターに関する相談	55																																
個別ケース	128																																
使用済み切手	9																																
ボランティア・行事保険	29																																
寄附	13																																
災害支援に関する相談	4																																
助成金	8																																
その他、意見・要望など	33																																
合計	489																																
(4) ボラセン交流会の開催																																	
ボランティアや地域活動団体等が互いの活動を知り、新たな出会いやつながりを生むことを目的として開催した。																																	

日時：11月3日（木）午後1時から4時まで
場所：ウェルファーム杉並4階第3・4教室
来場者：55名
内容：①団体紹介動画の上映
②座談会「若い世代にもボランティアを広めるには？」
司会：村一浩氏（NPO法人みかんぐみ、杉並ボランティアセンター運営委員）
登壇者5名：
清水潤子氏（武蔵野大学助教）、藤井詩音氏（高千穂大学生）
森田莉帆氏（東京女子大学生）、上保里桜氏（東京立正短期大学生）
峯岸大和氏（株式会社ドリブラ）
③参加団体によるPR ④団体のチラシコーナー

2 人材養成・研修事業

(1) 地域での人材養成及びフォローアップ

①傾聴ボランティアスキルアップ講座の開催

日時：令和5年1月31日（火） 午後2時から4時30分まで
会場：ウェルファーム杉並
参加：傾聴ボランティア29名
講演 講演「心の声を聴くために もっと自分のことを知っておきましょう」
講師：森さち子 氏（慶應義塾大学政策学部 教授）

②各種連絡会への参加

・6月30日（木）傾聴ボランティア連絡会（参加14名）

事業名	事業内容																																																																										
(8) ボランティア活動推進事業	(2) 夏のボランティア体験 夏休みに子どもから大人まで体験できるボランティアプログラムを実施した。 新型コロナウイルス感染症を考慮して自宅でできるプログラムも実施した。																																																																										
	<table><tr><th></th><th>プログラム名</th><th>日程</th><th>対象</th><th>延べ参加数</th></tr><tr><td>①</td><td>お手紙ボランティア</td><td>随時受付</td><td>全世代</td><td>19名</td></tr><tr><td>②</td><td>施設へ贈る飾りを作ろう</td><td>随時受付</td><td>全世代</td><td>14名</td></tr><tr><td>③</td><td>防災まち歩き ～歩いてみよう！調べてみよう！～</td><td>8月6日</td><td>中学生以上</td><td>9名</td></tr><tr><td rowspan="2">④</td><td rowspan="2">手話で聴覚障害者の方と交流しよう！</td><td>7月26日</td><td>小学生(親子)</td><td>6名</td></tr><tr><td>7月29日</td><td>中学生以上</td><td>5名</td></tr><tr><td rowspan="2">⑤</td><td rowspan="2">点字で視覚障害者の方と交流しよう！</td><td>8月3日</td><td>小学生(親子)</td><td>8名</td></tr><tr><td>8月5日</td><td>中学生以上</td><td>8名</td></tr><tr><td>⑥</td><td>車いす・白杖体験をしてみよう！</td><td>8月20日</td><td>小学生以上</td><td>11名</td></tr><tr><td rowspan="2">⑦</td><td rowspan="2">Zoomでエンジョイ★国際交流</td><td>8月21日</td><td>中学生以上</td><td>6名</td></tr><tr><td>8月28日</td><td>中学生以上</td><td>4名</td></tr><tr><td>⑧</td><td>国際交流分野 オイスカでの体験</td><td>随時受付</td><td>中学生以上</td><td>9名</td></tr><tr><td>⑨</td><td>障害分野 けやき亭での体験</td><td>随時受付</td><td>中学生以上</td><td>13名</td></tr><tr><td>⑩</td><td>作ってみよう！～切手アート～</td><td>8月26日</td><td>小学生以上</td><td>6名</td></tr><tr><td>⑪</td><td>ちょこっとボランティア(切手整理、マグネット製作等)</td><td>7月22日、29日 8月12日、31日</td><td>全世代</td><td>6名</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>延べ合計</td><td>124名</td></tr></table>		プログラム名	日程	対象	延べ参加数	①	お手紙ボランティア	随時受付	全世代	19名	②	施設へ贈る飾りを作ろう	随時受付	全世代	14名	③	防災まち歩き ～歩いてみよう！調べてみよう！～	8月6日	中学生以上	9名	④	手話で聴覚障害者の方と交流しよう！	7月26日	小学生(親子)	6名	7月29日	中学生以上	5名	⑤	点字で視覚障害者の方と交流しよう！	8月3日	小学生(親子)	8名	8月5日	中学生以上	8名	⑥	車いす・白杖体験をしてみよう！	8月20日	小学生以上	11名	⑦	Zoomでエンジョイ★国際交流	8月21日	中学生以上	6名	8月28日	中学生以上	4名	⑧	国際交流分野 オイスカでの体験	随時受付	中学生以上	9名	⑨	障害分野 けやき亭での体験	随時受付	中学生以上	13名	⑩	作ってみよう！～切手アート～	8月26日	小学生以上	6名	⑪	ちょこっとボランティア(切手整理、マグネット製作等)	7月22日、29日 8月12日、31日	全世代	6名				延べ合計	124名
		プログラム名	日程	対象	延べ参加数																																																																						
	①	お手紙ボランティア	随時受付	全世代	19名																																																																						
	②	施設へ贈る飾りを作ろう	随時受付	全世代	14名																																																																						
	③	防災まち歩き ～歩いてみよう！調べてみよう！～	8月6日	中学生以上	9名																																																																						
	④	手話で聴覚障害者の方と交流しよう！	7月26日	小学生(親子)	6名																																																																						
			7月29日	中学生以上	5名																																																																						
	⑤	点字で視覚障害者の方と交流しよう！	8月3日	小学生(親子)	8名																																																																						
			8月5日	中学生以上	8名																																																																						
	⑥	車いす・白杖体験をしてみよう！	8月20日	小学生以上	11名																																																																						
	⑦	Zoomでエンジョイ★国際交流	8月21日	中学生以上	6名																																																																						
			8月28日	中学生以上	4名																																																																						
	⑧	国際交流分野 オイスカでの体験	随時受付	中学生以上	9名																																																																						
	⑨	障害分野 けやき亭での体験	随時受付	中学生以上	13名																																																																						
	⑩	作ってみよう！～切手アート～	8月26日	小学生以上	6名																																																																						
	⑪	ちょこっとボランティア(切手整理、マグネット製作等)	7月22日、29日 8月12日、31日	全世代	6名																																																																						
				延べ合計	124名																																																																						
		3 情報の収集と発信・提供																																																																									
		(1) 情報紙「ボラン・て」の編集、発行																																																																									
		・毎月10日発行(月5,000部) 計12回 特集として、偶数月にはチャレンジ応援成事業、奇数月には出会い・つながり																																																																									
		・発見！～クロストーク～ を掲載した。																																																																									
		(2) ホームページの運営																																																																									
	・ボランティア、地域活動に関する情報を発信 情報掲載数：127件(月平均10件)																																																																										
	・利便性と安全性の向上のためのボランティアセンターホームページの改定(再掲)																																																																										
	(3) オンラインの活用																																																																										
	社協Facebookやホームページにおいて、事業紹介等を発信した。																																																																										
	4 ボランティアセンターの運営																																																																										
	(1) 運営委員会の開催																																																																										
	運営委員15名(任期2年間：令和4年6月1日～令和6年5月31日)																																																																										
	<table><tr><th>開催日</th><th>内容</th><th>出席</th></tr><tr><td>7月1日</td><td>令和3年度事業報告、令和4年度事業説明</td><td>15名</td></tr><tr><td>10月7日</td><td>上半期事業報告、下半期予定</td><td>12名</td></tr><tr><td>12月23日</td><td>第3四半期事業報告、第4四半期事業予定</td><td>12名</td></tr><tr><td>3月22日</td><td>令和4年度事業報告、令和5年度事業予定</td><td>13名</td></tr></table>	開催日	内容	出席	7月1日	令和3年度事業報告、令和4年度事業説明	15名	10月7日	上半期事業報告、下半期予定	12名	12月23日	第3四半期事業報告、第4四半期事業予定	12名	3月22日	令和4年度事業報告、令和5年度事業予定	13名																																																											
開催日	内容	出席																																																																									
7月1日	令和3年度事業報告、令和4年度事業説明	15名																																																																									
10月7日	上半期事業報告、下半期予定	12名																																																																									
12月23日	第3四半期事業報告、第4四半期事業予定	12名																																																																									
3月22日	令和4年度事業報告、令和5年度事業予定	13名																																																																									
	(2) 部会(広報・企画・調査部会)の開催																																																																										
	運営委員15名、協力委員1名																																																																										
	<table><tr><td>広報部会</td><td>「ボラン・て」の編集及び企画 開催回数：12回、出席者：延べ42名</td></tr><tr><td>調査部会</td><td>開催回数：2回、出席者：延べ10名</td></tr><tr><td>企画部会</td><td>開催回数：2回、出席者：延べ8名</td></tr></table>	広報部会	「ボラン・て」の編集及び企画 開催回数：12回、出席者：延べ42名	調査部会	開催回数：2回、出席者：延べ10名	企画部会	開催回数：2回、出席者：延べ8名																																																																				
広報部会	「ボラン・て」の編集及び企画 開催回数：12回、出席者：延べ42名																																																																										
調査部会	開催回数：2回、出席者：延べ10名																																																																										
企画部会	開催回数：2回、出席者：延べ8名																																																																										
	(3) センター利用のための団体登録、個人登録																																																																										
	・情報通知登録 71名																																																																										
	・センター団体登録 62団体																																																																										

事業名	事業内容																																				
(8) ボランティア活動推進事業	(4) 活動団体への支援 器材の貸出 ・ リングラフ：31件 ・ 点字プリンター：13件 ・ 紙折り機：4件 ・ 大判プリンター：25件 (5) 保険加入の支援 ボランティア保険の加入事務 ・ 加入者数6,731名 総保険料2,897,350円 (6) センターボランティア ・ 切手整理ボランティア 毎月第3水曜日 午後2時～4時 参加人数延べ100名 ※7月、8月ちょっとボランティアとして臨時開催 ・ 情報紙「ボラン・て」の発送 毎月10日前後																																				
(9) 福祉教育推進事業	地域の福祉課題等を取り上げ、ボランティア学習、福祉教育の推進を図った。 1 模擬体験セット、体験用車いす等の貸出 ・ 活動器材の貸出 地域福祉活動啓発事業の一環として、体験用に車いす・高齢者模擬体験セットの貸し出しを行った。 <table><tr><th>体験セット</th><th>所有数</th><th>貸出件数</th><th>貸出個数</th></tr><tr><td>模擬体験セット</td><td>15セット</td><td>17 件</td><td>126</td></tr><tr><td>模擬体験セット(キッズ)</td><td>10セット</td><td>11 件</td><td>55</td></tr><tr><td>車いす</td><td>10台</td><td>14 件</td><td>96</td></tr><tr><td>点字練習器</td><td>60台</td><td>9 件</td><td>247</td></tr><tr><td>点字指導者用ボード</td><td>1 枚</td><td>8 件</td><td>8</td></tr><tr><td>白杖</td><td>43本</td><td>11 件</td><td>198</td></tr><tr><td>アイマスク</td><td>40枚</td><td>9 件</td><td>208</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>79 件</td><td>938</td></tr></table> 2 小中高大学等でのボランティア学習、福祉教育プログラムの企画への協力、講話依頼への対応 ・ 5月6日(金) 東京女子大学(ボランティア講話) ・ 6月14日(火) 四宮小学校(視覚障害について) ・ 6月24日(金) 西宮中学校(ボランティア講話) ・ 6月28日(火) 堀ノ内東児童館(点字について) ・ 9月13日(火) 杉並第六小学校(視覚障害について) ・ 9月22日(木) 西田小学校(車いす体験) ・ 9月30日(金) 杉並第七小学校(視覚障害について) ・ 10月13日(木) 方南小学校(高齢者模擬体験、白杖体験) ・ 10月14日(金) 杉並第九小学校(高齢者模擬体験・講話) ・ 10月28日(金) 杉並第六小学校(聴覚障害・手話について) ・ 11月15日(火) 明治大学和泉ボランティアセンター(ボランティア講話) ・ 3月9日(水) 向陽中学校(車いす、高齢者模擬体験) 3 福祉教育プログラムへの障害当事者及び講師の紹介 学校での体験において、講師となる方(障害当事者等)をコーディネートした。 4 区民向け福祉講座等の実施 ・ 6月17日(金)、6月22日(水) (2回連続)「福祉学習サポーター養成講座」 参加9名(再掲) 視覚障害当事者の方からの講話や点字・高齢者模擬等を体験する講座を開催した。 本講座参加者が福祉学習サポーター「うえる隊」となり、ボランティアセンター職員が学校等で福祉授業を行う際のサポートをしている。 夏のボランティア体験にて、手話・点字の体験、車いす介助や視覚障害者の誘導を学ぶ講座を開催した(再掲)。 5 福祉教育プログラム集の活用 学校等での福祉授業に活かしてもらうため、福祉学習プログラムを作成し、ホームページに公開した。また学校で福祉授業の相談をする際に活用した。	体験セット	所有数	貸出件数	貸出個数	模擬体験セット	15セット	17 件	126	模擬体験セット(キッズ)	10セット	11 件	55	車いす	10台	14 件	96	点字練習器	60台	9 件	247	点字指導者用ボード	1 枚	8 件	8	白杖	43本	11 件	198	アイマスク	40枚	9 件	208	合計		79 件	938
体験セット	所有数	貸出件数	貸出個数																																		
模擬体験セット	15セット	17 件	126																																		
模擬体験セット(キッズ)	10セット	11 件	55																																		
車いす	10台	14 件	96																																		
点字練習器	60台	9 件	247																																		
点字指導者用ボード	1 枚	8 件	8																																		
白杖	43本	11 件	198																																		
アイマスク	40枚	9 件	208																																		
合計		79 件	938																																		

事業名	事業内容																				
(10)災害ボランティアセンター事業	災害発生時にスムーズな被災地支援活動ができるよう、平常時から関係機関と連携し支援体制づくりに取り組んだ。 1 災害ボランティアネットワーク連絡会の開催 災害時のネットワークを拡充するため、福祉団体等へ災害対応アンケートの実施や福祉団体の特徴を活かした支援方法・内容を話し合うワークショップを開催した。 ○連絡会の開催：第1回 7月14日（木）、第2回 3月9日（木） ○団体向けアンケートの実施 9月 区内の活動団体等へ、災害時の活動についてのアンケートを実施した。 ○ワークショップ（参加型学習）の開催 日時：2月18日（土） 会場 特別養護老人ホーム フェニックス杉並 講師：宮崎賢哉氏 参加：17団体（19名） 2 災害ボランティアの養成 (1) 災害ボランティアセンター運営スタッフ養成講座の開催 全4回 参加者：16人 <table><tr><th></th><th>開催日</th><th>内容・講師</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>第1回目</td><td>9月3日（土）</td><td>・オリエンテーション ・社会福祉協議会、災害ボランティアセンターについて ・杉並区の防災について 講師：杉並区防災課職員 杉並ボランティアセンター職員</td><td>16名</td></tr><tr><td>第2回目</td><td>9月17日（土）</td><td>・災害ボランティア体験（活動者側視点） 講師：宮崎賢哉氏（災害支援・防災教育コーディネーター）</td><td>16名</td></tr><tr><td>第3回目</td><td>10月1日（土）</td><td>・災害ボランティアセンターの運営シミュレーション（運営者側視点） 講師：宮崎賢哉氏（災害支援・防災教育コーディネーター）</td><td>14名</td></tr><tr><td>第4回目</td><td>10月15日（土）</td><td>・先輩ボランティアから ・まとめとふりかえり 講師：杉並災害ボランティアの会 杉並ボランティアセンター職員</td><td>13名</td></tr></table> (2) 災害ボランティアスキルアップ講座の開催 日時：11月26日（土） 参加：18名 会場：高井戸地域区民センター集会室 講師：加納祐一氏（東京ボランティア・市民活動センター職員）、 小野紀之氏（一般社団法人地域パートナーシップ支援センター） 高木仁根氏（大田区社会福祉協議会おおた地域共生ボランティアセンター） 3 災害ボランティアセンター運営訓練の実施 ・6月26日（日） 職員による災害ボランティアセンター運営訓練 参加：51名 机上訓練を実施 ・12月11日（日） 区民参加型の災害ボランティアセンター運営訓練 参加：63名 区立柏の宮公園でサテライトを想定した訓練を実施 4 災害ボランティアセンターの周知PR ・11月12日（土） 杉並区総合震災訓練（区立桃井原っぱ公園）参加 災害ボランティアセンターと講座修了生が立ち上げた任意団体「杉並災害ボランティアの会（SSV）」の周知PRを行った。 5 災害ボランティアセンターの充実に向けた取り組み 訓練の実施内容、マニュアル改訂について、毎月検討した。不足している資機材を購入し整備を図った。		開催日	内容・講師	参加人数	第1回目	9月3日（土）	・オリエンテーション ・社会福祉協議会、災害ボランティアセンターについて ・杉並区の防災について 講師：杉並区防災課職員 杉並ボランティアセンター職員	16名	第2回目	9月17日（土）	・災害ボランティア体験（活動者側視点） 講師：宮崎賢哉氏（災害支援・防災教育コーディネーター）	16名	第3回目	10月1日（土）	・災害ボランティアセンターの運営シミュレーション（運営者側視点） 講師：宮崎賢哉氏（災害支援・防災教育コーディネーター）	14名	第4回目	10月15日（土）	・先輩ボランティアから ・まとめとふりかえり 講師：杉並災害ボランティアの会 杉並ボランティアセンター職員	13名
	開催日	内容・講師	参加人数																		
第1回目	9月3日（土）	・オリエンテーション ・社会福祉協議会、災害ボランティアセンターについて ・杉並区の防災について 講師：杉並区防災課職員 杉並ボランティアセンター職員	16名																		
第2回目	9月17日（土）	・災害ボランティア体験（活動者側視点） 講師：宮崎賢哉氏（災害支援・防災教育コーディネーター）	16名																		
第3回目	10月1日（土）	・災害ボランティアセンターの運営シミュレーション（運営者側視点） 講師：宮崎賢哉氏（災害支援・防災教育コーディネーター）	14名																		
第4回目	10月15日（土）	・先輩ボランティアから ・まとめとふりかえり 講師：杉並災害ボランティアの会 杉並ボランティアセンター職員	13名																		
(11)地域福祉権利擁護事業（福祉サービス利用援助事業含む）	判断力が十分でない障害者や高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、契約に基づき支援した。本人の権利を護りながら福祉サービスを利用する際の手続きや、郵便物等書類の確認と対応、日常の金銭管理などを行い、地域で生活をするための支援を行った。また、判断力が確かで外出に支障のある重度身体障害者にも対応した。																				

事業名	事業内容																										
(11)地域福祉権利擁護事業（福祉サービス利用援助事業含む） 東京都社会福祉協議会	成年後見センターをはじめ、行政、ケア24、関係機関等と連携しながら、権利侵害を防ぎ、支援を行うと共に、潜在的ニーズにも応じることができるよう、権利擁護についての理解を深めた。 1 適切な相談対応と契約締結 ・相談への適切な対応 ・専門員のスキル向上への取り組み (1) 相談内容及び件数、契約者支援回数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>相談内容</th><th>件数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>問合せ</td><td>134</td></tr> <tr> <td>初回相談</td><td>32</td></tr> <tr> <td>契約前相談援助</td><td>834</td></tr> <tr> <td>契約者相談援助</td><td>11,683</td></tr> <tr> <td>相談合計</td><td>12,683</td></tr> <tr> <td>契約者支援回数</td><td>4,158</td></tr> </tbody> </table> (2) 契約件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規契約者数</td><td>58</td></tr> <tr> <td>解約者数</td><td>60</td></tr> <tr> <td>令和5年3月31日現在契約者数</td><td>197</td></tr> </tbody> </table> ※解約者の内、成年後見制度利用への移行は17件。 ※契約者の内、拡大は、1件。 2 権利擁護の周知普及 ・他機関が開催する地域ケア会議、事例検討等へ参加を通じた権利擁護制度の周知 ・社協内の他部署や他機関と連携した周知活動 (1) 出張説明会等 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>9月20日</td><td>方南和泉地区 民生委員児童委員協議会 事項別研修（地権・後見について）</td></tr> <tr> <td>1月21日</td><td>高次脳機能障害家族会「クローバーの会」 あんしんサポート 地域福祉権利擁護事業について</td></tr> </tbody> </table> (2) その他 ・杉並区後見センターとの業務連絡会の実施 ・杉並区地域自立支援協議会出席 3 関係機関との連携強化による契約者支援 行政、ケア24、すまいる、ケアマネジャー、成年後見センター等との連携強化 4 生活支援員の資質向上 ・専門員との連携強化 ・東社協現任生活支援員研修参加 ・生活支援員の新たな採用（3名）	相談内容	件数	問合せ	134	初回相談	32	契約前相談援助	834	契約者相談援助	11,683	相談合計	12,683	契約者支援回数	4,158	区分	人数	新規契約者数	58	解約者数	60	令和5年3月31日現在契約者数	197	9月20日	方南和泉地区 民生委員児童委員協議会 事項別研修（地権・後見について）	1月21日	高次脳機能障害家族会「クローバーの会」 あんしんサポート 地域福祉権利擁護事業について
相談内容	件数																										
問合せ	134																										
初回相談	32																										
契約前相談援助	834																										
契約者相談援助	11,683																										
相談合計	12,683																										
契約者支援回数	4,158																										
区分	人数																										
新規契約者数	58																										
解約者数	60																										
令和5年3月31日現在契約者数	197																										
9月20日	方南和泉地区 民生委員児童委員協議会 事項別研修（地権・後見について）																										
1月21日	高次脳機能障害家族会「クローバーの会」 あんしんサポート 地域福祉権利擁護事業について																										
(12)あんしん未来支援事業	区内に暮らしている判断力の十分な高齢者や障害者等で、支援可能な親族がいない方を対象とした、杉並社協の独自事業である。 確かな判断能力のあるときに緊急時の支援方法を決めて契約し、定期的な見守りをすることで安心して暮らせるよう支援した。 1 適切な相談対応と契約者支援 ・研修等により相談スキルの向上 ・日常の見守り及び必要時の適切な対応 ・支援体制の整備																										

事業名	事業内容														
(12) あんしん未来支援事業	＜新規相談＞														
	・新規相談(実人数) 21名														
	<table><tr><th>相談内容(複数回答)</th><th>件数</th></tr><tr><td>事業問い合わせ</td><td>7</td></tr><tr><td>入院等の保証人</td><td>10</td></tr><tr><td>葬儀・埋葬</td><td>8</td></tr><tr><td>遺言作成</td><td>1</td></tr><tr><td>その他</td><td>2</td></tr><tr><td>相談合計</td><td>28</td></tr></table>	相談内容(複数回答)	件数	事業問い合わせ	7	入院等の保証人	10	葬儀・埋葬	8	遺言作成	1	その他	2	相談合計	28
	相談内容(複数回答)	件数													
	事業問い合わせ	7													
	入院等の保証人	10													
	葬儀・埋葬	8													
	遺言作成	1													
	その他	2													
	相談合計	28													
	・新規継続相談(契約前相談) 2件														
	＜契約者支援＞														
	<table><tr><td>見守りサービス(定期)</td><td>265</td></tr><tr><td>見守りサービス以外(連絡調整等)</td><td>105</td></tr><tr><td>支援合計</td><td>370</td></tr></table>	見守りサービス(定期)	265	見守りサービス以外(連絡調整等)	105	支援合計	370								
	見守りサービス(定期)	265													
	見守りサービス以外(連絡調整等)	105													
支援合計	370														
＜契約者・解約者数＞															
<table><tr><th>区分</th><th>人数</th></tr><tr><td>新規契約者数</td><td>1</td></tr><tr><td>解約者数</td><td>0</td></tr><tr><td>令和5年3月31日現在契約者数</td><td>23</td></tr></table>	区分	人数	新規契約者数	1	解約者数	0	令和5年3月31日現在契約者数	23							
区分	人数														
新規契約者数	1														
解約者数	0														
令和5年3月31日現在契約者数	23														
<table><tr><td>制度開始からの契約者累計</td><td>47</td></tr></table>	制度開始からの契約者累計	47													
制度開始からの契約者累計	47														
2 あんしん未来支援事業審査会の実施															
契約審議や協議事項について年3回開催を予定していたが審議案件が3月に1件のみとなったため1回の実施となった。															
3 関係機関との連携強化															
ケア24や民生・児童委員、医療機関等関係機関との連携を進めた。															
(13) ささえあいサービス事業	高齢者の方や障害、疾病のある方などで手助けの必要な方(利用会員)の地域での自立した生活を支えるために、手助けができる方(協力会員)に登録してもらい、援助活動のコーディネートを行い、地域住民相互の支え合いを推進した。														
	1 相談援助及び会員の登録														
	相談に対して必要な情報の提供や利用希望者への訪問を行った。様々な広報媒体を活用し周知に取り組んだ結果、新規登録会員が増えた。														
	(1) 新規相談件数: 265件														
	(2) 初回訪問件数: 68件														
	(3) 経過訪問件数: 104件														
	(4) 協力会員紹介訪問件数: 28件														
	(5) 会員の登録														
	・利用会員登録数: 169人(退会 59人 新規 55人)														
	・協力会員登録数: 225人(退会 43人 新規 48人)														
	(6) ホームヘルプサービスの実施														
	<table><tr><th>援助内容</th><th>派遣回数</th><th>派遣時間</th></tr><tr><td>家事援助 (掃除, 買物, 調理など)</td><td>3, 242回</td><td>4, 092時間00分</td></tr><tr><td>介護援助 (外出介助など)</td><td>180回</td><td>406時間30分</td></tr><tr><td>家事介護援助</td><td>95回</td><td>318時間</td></tr></table>	援助内容	派遣回数	派遣時間	家事援助 (掃除, 買物, 調理など)	3, 242回	4, 092時間00分	介護援助 (外出介助など)	180回	406時間30分	家事介護援助	95回	318時間		
	援助内容	派遣回数	派遣時間												
	家事援助 (掃除, 買物, 調理など)	3, 242回	4, 092時間00分												
	介護援助 (外出介助など)	180回	406時間30分												
家事介護援助	95回	318時間													

事業名	事業内容																								
(13) ささえあいサービス事業	2 協力会員の確保 協力会員募集の周知活動や個別説明を回数を増やし積極的に行った。																								
	<table><tr><td>協力会員新規登録説明・研修会</td><td>実施回数</td><td>参加人数</td></tr><tr><td>集合型説明会</td><td>6回</td><td>38名</td></tr><tr><td>個別説明会</td><td>11回</td><td>13名</td></tr></table>	協力会員新規登録説明・研修会	実施回数	参加人数	集合型説明会	6回	38名	個別説明会	11回	13名															
	協力会員新規登録説明・研修会	実施回数	参加人数																						
	集合型説明会	6回	38名																						
	個別説明会	11回	13名																						
	3 協力会員のスキル向上																								
	<table><tr><td>交流会・フォローアップ研修</td><td>実施日</td><td>参加人数</td></tr><tr><td>フォローアップ研修 加齢に伴う心と体の変化</td><td>6月2日</td><td>22名</td></tr><tr><td>外出介助研修</td><td>6月2日</td><td>14名</td></tr><tr><td>交流会 リンパマッサージで夏バテ知らず</td><td>7月13日</td><td>16名</td></tr><tr><td>フォローアップ研修 障害何でも勉強会</td><td>11月29日</td><td>22名</td></tr><tr><td>外出介助研修</td><td>11月29日</td><td>14名</td></tr><tr><td>フォローアップ研修 精神疾患とコミュニケーション方法</td><td>2月22日</td><td>16名</td></tr><tr><td>外出介助研修</td><td>2月22日</td><td>11名</td></tr></table>	交流会・フォローアップ研修	実施日	参加人数	フォローアップ研修 加齢に伴う心と体の変化	6月2日	22名	外出介助研修	6月2日	14名	交流会 リンパマッサージで夏バテ知らず	7月13日	16名	フォローアップ研修 障害何でも勉強会	11月29日	22名	外出介助研修	11月29日	14名	フォローアップ研修 精神疾患とコミュニケーション方法	2月22日	16名	外出介助研修	2月22日	11名
	交流会・フォローアップ研修	実施日	参加人数																						
	フォローアップ研修 加齢に伴う心と体の変化	6月2日	22名																						
	外出介助研修	6月2日	14名																						
交流会 リンパマッサージで夏バテ知らず	7月13日	16名																							
フォローアップ研修 障害何でも勉強会	11月29日	22名																							
外出介助研修	11月29日	14名																							
フォローアップ研修 精神疾患とコミュニケーション方法	2月22日	16名																							
外出介助研修	2月22日	11名																							
4 情報提供とPR																									
(1) 情報紙「ささえあい」を発行し会員に情報提供 利用会員向け 4回（季刊） 協力会員向け 12回（毎月）																									
(2) 広報紙「杉並社協」「広報すぎなみ」に協力会員募集記事掲載 広報紙すぎなみ社協（4・6・8・10・12・2月掲載） 広報紙すぎなみ社協（9月号協力会員インタビュー記事掲載）																									
(3) 協力会員募集チラシの掲示・配布 ・区内公共機関24カ所に配布 ・区掲示板38カ所・銭湯8カ所・その他区内掲示20カ所																									
5 ニーズの把握と事業運営の質の向上 ・利用会員・協力会員に向けて満足度調査の実施 ・付添い生活支援を考える会を通して、住民参加型活動団体に向けてヒアリング・アンケートの実施 ・下半期アンケート結果をもとに単発（ちょこっとお助け隊）試行																									
6 これからの地域の助け合いのあり方について ・「付添い・生活支援を考える会」において生活支援の考え方の共有 ・上半期、住民参加活動団体に向けたヒアリング・アンケート「有償ボランティアのあり方」実施と結果集計。 ・下半期、アンケート結果から、重層的支援体制整備勉強会の実施																									
(14) ファミリーサポートセンター事業 杉並区	区民の子育てを支援するために、子育ての手助けがほしい人(利用会員)と手助けができる人(協力会員)が会員となり、地域の中で援助活動を行った。 1 相談援助及び会員の登録 相談に対して必要な情報提供をし、利用への入会希望者に面接を行った。 活動に協力する会員の登録を行った。 (1) 会員の登録 利用会員： 933人（退会 450人 新規 290 人） 協力会員： 227人（退会 48人 新規 31人） 両方会員： 4人（退会 0人 新規 2人）																								

事業名	事業内容																														
(14)ファミリーサポートセンター事業 杉並区	(2) 活動状況について 総活動件数： 3,228件 総活動時間： 3,274時間40分																														
	<table><tr><th>活動内容</th><th>回数</th></tr><tr><td>保育所・学校等の送り、迎え</td><td>2,004</td></tr><tr><td>保育所・幼稚園・学校の登園、登校前の預り及び送り</td><td>8</td></tr><tr><td>保育所・学童保育等からの迎え及び帰宅後の預り</td><td>533</td></tr><tr><td>保育所・学校等休みのときの援助</td><td>32</td></tr><tr><td>保育所等施設入所前の援助</td><td>1</td></tr><tr><td>保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助</td><td>14</td></tr><tr><td>保護者等の求職活動中の援助</td><td>1</td></tr><tr><td>保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助</td><td>15</td></tr><tr><td>保護者等の買い物等の外出の場合の援助</td><td>179</td></tr><tr><td>保護者の病気、その他急の場合の援助</td><td>41</td></tr><tr><td>事前打合せ</td><td>185</td></tr><tr><td>子どものお稽古・塾の送迎</td><td>55</td></tr><tr><td>出産の援助</td><td>130</td></tr><tr><td>その他</td><td>30</td></tr></table>	活動内容	回数	保育所・学校等の送り、迎え	2,004	保育所・幼稚園・学校の登園、登校前の預り及び送り	8	保育所・学童保育等からの迎え及び帰宅後の預り	533	保育所・学校等休みのときの援助	32	保育所等施設入所前の援助	1	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	14	保護者等の求職活動中の援助	1	保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	15	保護者等の買い物等の外出の場合の援助	179	保護者の病気、その他急の場合の援助	41	事前打合せ	185	子どものお稽古・塾の送迎	55	出産の援助	130	その他	30
	活動内容	回数																													
	保育所・学校等の送り、迎え	2,004																													
	保育所・幼稚園・学校の登園、登校前の預り及び送り	8																													
	保育所・学童保育等からの迎え及び帰宅後の預り	533																													
	保育所・学校等休みのときの援助	32																													
	保育所等施設入所前の援助	1																													
	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	14																													
	保護者等の求職活動中の援助	1																													
	保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	15																													
	保護者等の買い物等の外出の場合の援助	179																													
	保護者の病気、その他急の場合の援助	41																													
	事前打合せ	185																													
	子どものお稽古・塾の送迎	55																													
	出産の援助	130																													
	その他	30																													
	2 協力会員の確保																														
	説明会の開催や区報への掲載、関係機関への募集案内を行った。																														
	<table><tr><th>研修</th><th>実施回数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>登録時研修</td><td>7</td><td>30</td></tr></table>	研修	実施回数	参加人数	登録時研修	7	30																								
	研修	実施回数	参加人数																												
	登録時研修	7	30																												
	3 協力会員活動に必要なスキルの修得、スキルの向上																														
登録時研修、ステップアップ講習会、フォローアップ研修会等、協力会員に対して必要な研修を行った。																															
交流会を開催し会員間の情報交換と交流の促進を図った。																															
<table><tr><th>研修</th><th>実施回数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>ステップアップⅠ講習会</td><td>10</td><td>123（延べ人数）</td></tr><tr><td>ステップアップⅡ講習会</td><td>3</td><td>99（延べ人数）</td></tr></table>	研修	実施回数	参加人数	ステップアップⅠ講習会	10	123（延べ人数）	ステップアップⅡ講習会	3	99（延べ人数）																						
研修	実施回数	参加人数																													
ステップアップⅠ講習会	10	123（延べ人数）																													
ステップアップⅡ講習会	3	99（延べ人数）																													
<table><tr><th>交流会・フォローアップ研修</th><th>実施日</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>交流会 ファミサポバザール</td><td>7月26日</td><td>2</td></tr><tr><td>フォローアップ研修 子どもの気持ちを受け止めるコーチング</td><td>10月5日</td><td>9</td></tr><tr><td>フォローアップ研修 子どもの手遊び・うた遊び</td><td>2月3日</td><td>12</td></tr></table>	交流会・フォローアップ研修	実施日	参加人数	交流会 ファミサポバザール	7月26日	2	フォローアップ研修 子どもの気持ちを受け止めるコーチング	10月5日	9	フォローアップ研修 子どもの手遊び・うた遊び	2月3日	12																			
交流会・フォローアップ研修	実施日	参加人数																													
交流会 ファミサポバザール	7月26日	2																													
フォローアップ研修 子どもの気持ちを受け止めるコーチング	10月5日	9																													
フォローアップ研修 子どもの手遊び・うた遊び	2月3日	12																													
4 情報提供とPR																															
(1) 情報紙の発行																															
・情報紙「杉並ファミサポ通信」を利用会員・協力会員・関係機関等の送付 6月号、9月号、12月号、3月号 発行																															
(2) ポスター、チラシの配布、掲示																															
・「広報すぎなみ」に協力会員募集記事の掲載 ・利用を希望する世帯のため、関係機関（110ヶ所）へ「利用の手引き」を配架 ・社協ホームページの活用																															
(3) 協力会員募集説明会																															
・区民の協力活動への参加を促すため、出張での説明会を実施。周知のため、 広報すぎなみの掲載や区内掲示板の活用、関係機関への案内チラシ配付(100枚)																															
<table><tr><th>実施日</th><th>時間</th><th>会場</th><th>人数</th></tr><tr><td rowspan="2">8月25日</td><td>10:00～11:00</td><td rowspan="2">ウェルファーム杉並</td><td>0</td></tr><tr><td>11:00～12:00</td><td>2</td></tr><tr><td rowspan="2">10月18日</td><td>10:00～11:01</td><td rowspan="2">永福和泉地域区民センター</td><td>0</td></tr><tr><td>11:00～12:01</td><td>1</td></tr></table>	実施日	時間	会場	人数	8月25日	10:00～11:00	ウェルファーム杉並	0	11:00～12:00	2	10月18日	10:00～11:01	永福和泉地域区民センター	0	11:00～12:01	1															
実施日	時間	会場	人数																												
8月25日	10:00～11:00	ウェルファーム杉並	0																												
	11:00～12:00		2																												
10月18日	10:00～11:01	永福和泉地域区民センター	0																												
	11:00～12:01		1																												

事業名	事 業 内 容																																																						
(14)ファミリーサポートセンター事業 杉並区	5 杉並子育て応援券の対応 利用会員が利用料の支払いに応援券を活用しやすくするため、受け取った協力会員に協力を依頼し、社協窓口で換金を行った。 ・取扱金額：820,000円（16,400枚分）																																																						
(15)高齢者入居支援事業 杉並区	区内の民間賃貸住宅に住む自立した日常生活が営める65歳以上の単身の方、または身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳もしくは愛の手帳の交付を受けている単身の障害者を対象とした事業である。 申込み時に目的ごとの預託金を預かり、本人が死亡した際に賃貸住宅の「残存家財等の撤去」、または「葬儀の実施」を行っただが、実績はなかった。 ・契約件数：13件（新規申込み3件、決定取消し1件） ・実施件数：0件 ・解約件数：0件																																																						
(16)福祉相談	全職員が地域に出向く機会を活かし、地域の福祉課題の把握に努め、孤立しがちな住民や、どこに相談したらよいのかわからない住民が地域で暮らし続ける力を支えるため相談事業を行った。 1 福祉なんでも相談 (1)制度、サービスの狭間の相談受付、伴走支援 ①相談受付件数 総計553件(新規) <table style="float: right; margin-top: -1em;"> <tr><td>・電話</td><td>: 440件</td></tr> <tr><td>・来所</td><td>: 55件</td></tr> <tr><td>・メール</td><td>: 18件</td></tr> <tr><td>・訪問</td><td>: 22件</td></tr> <tr><td>・その他</td><td>: 18件</td></tr> </table> ②相談内訳（1件あたり複数集計あり） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">相談内容内訳</th><th style="text-align: right;">件数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 法律（相続、土地・建物等）</td><td style="text-align: right;">6</td></tr> <tr><td>2 社会保険・年金</td><td style="text-align: right;">0</td></tr> <tr><td>3 制度・窓口等問合せ</td><td style="text-align: right;">43</td></tr> <tr><td>4 成年後見制度</td><td style="text-align: right;">5</td></tr> <tr><td>5 地域福祉権利擁護</td><td style="text-align: right;">1</td></tr> <tr><td>6 医療・健康</td><td style="text-align: right;">15</td></tr> <tr><td>7 高齢者に関すること</td><td style="text-align: right;">57</td></tr> <tr><td>8 生活費に関すること</td><td style="text-align: right;">16</td></tr> <tr><td>9 障害に関すること</td><td style="text-align: right;">12</td></tr> <tr><td>10 子どもに関すること</td><td style="text-align: right;">52</td></tr> <tr><td>11 住宅に関すること（ゴミ屋敷など）</td><td style="text-align: right;">13</td></tr> <tr><td>12 ひきこもり・不登校</td><td style="text-align: right;">4</td></tr> <tr><td>13 人間関係（家族・近隣等）</td><td style="text-align: right;">16</td></tr> <tr><td>14 仕事探し・就職に関すること</td><td style="text-align: right;">3</td></tr> <tr><td>15 虐待（疑い含む）</td><td style="text-align: right;">1</td></tr> <tr><td>16 DV（疑い含む）</td><td style="text-align: right;">2</td></tr> <tr><td>17 ボランティア活動について</td><td style="text-align: right;">27</td></tr> <tr><td>18 サロン・居場所・子ども食堂について</td><td style="text-align: right;">189</td></tr> <tr><td>19 社会貢献（寄附等）</td><td style="text-align: right;">84</td></tr> <tr><td>20 その他</td><td style="text-align: right;">15</td></tr> <tr> <td style="text-align: right;">相談内容内訳総計</td><td style="text-align: right;">561</td></tr> </tbody> </table> (2)相談内容の傾向分析とスーパーバイズ（助言、援助、指導） ・第2回「社内連携を理解し深める会」の実施（11月18日） (3)社内連携の仕組みづくり 一係では受止めることが困難なケース等、社内の横断的な連携が必要であるため、地域福祉、くらしのサポートステーション、ボランティアセンターの3係で、定期的に会議を行った。社内学習会を実施し、係間連携、意識の向上を図った。	・電話	: 440件	・来所	: 55件	・メール	: 18件	・訪問	: 22件	・その他	: 18件	相談内容内訳	件数	1 法律（相続、土地・建物等）	6	2 社会保険・年金	0	3 制度・窓口等問合せ	43	4 成年後見制度	5	5 地域福祉権利擁護	1	6 医療・健康	15	7 高齢者に関すること	57	8 生活費に関すること	16	9 障害に関すること	12	10 子どもに関すること	52	11 住宅に関すること（ゴミ屋敷など）	13	12 ひきこもり・不登校	4	13 人間関係（家族・近隣等）	16	14 仕事探し・就職に関すること	3	15 虐待（疑い含む）	1	16 DV（疑い含む）	2	17 ボランティア活動について	27	18 サロン・居場所・子ども食堂について	189	19 社会貢献（寄附等）	84	20 その他	15	相談内容内訳総計	561
・電話	: 440件																																																						
・来所	: 55件																																																						
・メール	: 18件																																																						
・訪問	: 22件																																																						
・その他	: 18件																																																						
相談内容内訳	件数																																																						
1 法律（相続、土地・建物等）	6																																																						
2 社会保険・年金	0																																																						
3 制度・窓口等問合せ	43																																																						
4 成年後見制度	5																																																						
5 地域福祉権利擁護	1																																																						
6 医療・健康	15																																																						
7 高齢者に関すること	57																																																						
8 生活費に関すること	16																																																						
9 障害に関すること	12																																																						
10 子どもに関すること	52																																																						
11 住宅に関すること（ゴミ屋敷など）	13																																																						
12 ひきこもり・不登校	4																																																						
13 人間関係（家族・近隣等）	16																																																						
14 仕事探し・就職に関すること	3																																																						
15 虐待（疑い含む）	1																																																						
16 DV（疑い含む）	2																																																						
17 ボランティア活動について	27																																																						
18 サロン・居場所・子ども食堂について	189																																																						
19 社会貢献（寄附等）	84																																																						
20 その他	15																																																						
相談内容内訳総計	561																																																						

事業名	事業内容																																																		
(17)ひとり親家庭高等職業訓練促進貸付事業 東京都社会福祉協議会	1 訓練促進資金 区が実施する高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、高等職業訓練促進資金の貸付を行うことにより、自立の促進を図った。 (上限：入学準備金50万円、就職準備金20万円) ・貸付件数 入学準備金1件、就職準備金0件 2 住宅支援資金 区が実施する母子・父子自立支援プログラムの策定を受け、自立に向けて意欲的に取り組んでいる児童扶養手当受給者を対象に、住居の借り上げに必要な資金の貸付を行うことにより、就労又はより稼働所得の高い就労、子どもの高等教育の確保などに繋げ、ひとり親家庭の親の自立の促進を図った。 (貸付額：月4万円以内、上限12か月) ・貸付件数 3件																																																		
(18)生活福祉資金貸付事業 東京都社会福祉協議会	地域に暮らす低所得世帯、障害者や介護を要する高齢者のいる世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、世帯が安定した生活を送ることができるよう支援した。 また、生活困窮者自立支援相談窓口（くらしのサポートステーション）等との連携を強化し、生活が困窮している世帯等に必要な支援を行った。 1 生活福祉資金貸付 (1) 資金貸付制度の周知 広報紙すぎなみ社協等の活用し、周知PRした。また、民生委員や関係機関へ出向き説明する等、必要な方へ情報が届くよう周知を強化した。 (2) 低所得者等への支援 世帯の自立及び償還が見込まれる世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことで、安定した生活を送れるよう支援した。 <table><tr><th></th><th>新規相談件数</th><th>新規貸付件数</th><th>継続相談件数 (貸付・償還)</th><th>債権件数</th></tr><tr><td>福祉資金・教育支援資金</td><td>228</td><td>9</td><td>939</td><td>346</td></tr><tr><td>緊急小口資金</td><td>221</td><td>0</td><td>93</td><td>34</td></tr><tr><td>*1 総合支援資金</td><td>148</td><td>0</td><td>127</td><td>264</td></tr><tr><td>不動産担保型生活資金</td><td>9</td><td>0</td><td>140</td><td>8</td></tr><tr><td>要保護世帯向け不動産担保型生活資金</td><td>2</td><td>0</td><td>79</td><td>6</td></tr><tr><td>その他生活相談等</td><td>122</td><td>0</td><td>92</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>730</td><td>9</td><td>1,470</td><td>658</td></tr></table> *1総合支援資金は離職者支援資金を含む。 <table><tr><th></th><th>新規相談件数</th><th>新規貸付件数</th><th>継続相談件数 (貸付・償還)</th><th>債権件数</th></tr><tr><td>臨時特例つなぎ資金</td><td>4</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td></tr></table> (3) 償還業務の適切な遂行と滞納者への対応 償還完了 13件 東京都社会福祉協議会から発行される償還通知等を送付するとともに、借受人の償還が適切に進むよう促した。 滞納者世帯の生活状況の把握に努め、必要に応じて救済制度及び他制度利用へのアプローチを行った。 2 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた特例貸付 (1) 緊急小口資金の貸付（9月末にて終了） 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための生活費を必要とする世帯を対象に20万円を上限として貸付した。		新規相談件数	新規貸付件数	継続相談件数 (貸付・償還)	債権件数	福祉資金・教育支援資金	228	9	939	346	緊急小口資金	221	0	93	34	*1 総合支援資金	148	0	127	264	不動産担保型生活資金	9	0	140	8	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	2	0	79	6	その他生活相談等	122	0	92	0	合計	730	9	1,470	658		新規相談件数	新規貸付件数	継続相談件数 (貸付・償還)	債権件数	臨時特例つなぎ資金	4	0	2	0
	新規相談件数	新規貸付件数	継続相談件数 (貸付・償還)	債権件数																																															
福祉資金・教育支援資金	228	9	939	346																																															
緊急小口資金	221	0	93	34																																															
*1 総合支援資金	148	0	127	264																																															
不動産担保型生活資金	9	0	140	8																																															
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	2	0	79	6																																															
その他生活相談等	122	0	92	0																																															
合計	730	9	1,470	658																																															
	新規相談件数	新規貸付件数	継続相談件数 (貸付・償還)	債権件数																																															
臨時特例つなぎ資金	4	0	2	0																																															

事業名	事業内容																
(18)生活福祉資金貸付事業 東京都社会福祉協議会	(2) 総合支援資金の貸付（令和4年9月末にて終了） 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、生計困難となり生活再建までの生活費を必要とする世帯、緊急小口資金を利用した後に、収入減が続く場合や失業等となった世帯を対象に、単身者15万円、複数世帯20万円を上限として最長3か月間貸付した。 ・貸付相談件数 4,231件 <table border="1"> <tr> <th>資金種類</th><th>申請件数</th></tr> <tr> <td>緊急小口資金</td><td>511</td></tr> <tr> <td>総合支援資金</td><td>442</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>953</td></tr> </table> (3) 特例貸付の償還相談対応 特例貸付の借受人からの問い合わせに対し、償還免除等必要な手続きが行えるよう案内を行った。 また、令和4年12月からは、償還が困難な方からの相談に対し、償還猶予または少額返済の申請受付とともに、必要な相談支援を行った。 ・償還相談件数 687件 <table border="1"> <tr> <th>申請内容</th><th>申請件数</th></tr> <tr> <td>償還猶予</td><td>28</td></tr> <tr> <td>少額返済</td><td>26</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>54</td></tr> </table>	資金種類	申請件数	緊急小口資金	511	総合支援資金	442	合計	953	申請内容	申請件数	償還猶予	28	少額返済	26	合計	54
資金種類	申請件数																
緊急小口資金	511																
総合支援資金	442																
合計	953																
申請内容	申請件数																
償還猶予	28																
少額返済	26																
合計	54																
(19) 応急援護事業 杉並区	生活困窮者に対し、福祉事務所を窓口として、応急的、一時的な援護を行うことによって自立更生を助長し、生活の安定と生活意欲の増進を図った。 （貸付窓口：杉並福祉事務所 保健福祉部管理課） ・貸付件数：220件 ・貸付総額：955,010円、返還総額：889,900円																
(20)生活支援体制整備事業 杉並区	高齢者ができる限り住み慣れた地域で自立して自分らしい生活が送れるように、医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスを包括的に提供する地域包括ケアシステムの構築に取り組んだ。 ○第1層生活支援コーディネーターの配置 (1) 第1層協議体（生活支援体制整備運営連絡協議会）の運営協力と出席 ・運営準備会及び生活支援体制整備運営連絡協議会への出席 10回 (2) 普及啓発事業 広く区民に「ささえあいの地域づくり」を浸透させるため区民向け講座を開催した。 ・「たすけあいネットワーク・生活支援体制整備合同イベント」の実施 日時：令和4年10月26日（水）14：00～16：00 会場：杉並区勤労福祉会館 内容：①講演「見守り・つながり・ささえあいで孤立ゼロのまちづくり」 講師：渡辺裕一氏（武蔵野大学人間科学部社会福祉学科教授） ②取組発表 ・ケア24善福寺あんしん協力員、ケア24上井草第2層協議体から事例発表 ③パネルディスカッション 来場者：230人 (3) 地域資源の開発 地域人材の活用を図り、担い手を社会資源と繋げる等 238回 (4) 第2層生活支援コーディネーターとの連携協力 252回																
(21)子ども支援活動助成事業	子どもが健やかに育成される環境整備を図るため、子ども食堂等子どもに対する支援活動に対して助成を行った。 1 子ども支援活動助成金の実施 募集期間：11月1日から11月30日まで 助成実績：9団体 896,569円																

事業名	事業内容
(22)地域力強化推進事業 杉並区	住民の身近な圏域において、地域住民等が主体的に課題解決を試みることができる環境をつくり、地域課題を把握し、生活課題に関する相談を包括的に受け止める体制の整備を図った。また、地域住民等が相互に交流を図ることができる拠点の整備と地域福祉活動への関心を高めた。 ○地域福祉コーディネーターの配置による地域力強化事業 西荻南・天沼地区内での地域の個別課題、地域課題の収集、地域の集いの場、拠点の立上げ支援を行った。また、区が作成した活動報告書を区関係機関を中心に周知した。 (1) 周知PR：チラシ作成・配布 2回 (2) 個別支援・地域支援 個別734件、地域543件 (3) 福祉なんでも相談会の開催 49回
(23)食を通じた見守り支援事業 杉並区	子ども家庭支援センターとの連携のもと、「見守りコーディネーター」が支援を必要とする児童がいる家庭に食材を配送後に、定期的に訪問し、子どもの安全を確認した。 また配送とともに、地域福祉推進の観点から地域とのつながりを考えた情報提供の支援や関係構築を働きかけることで、児童の健全育成、児童虐待の未然予防に努めることができた。 ○食を通じた子どもの見守り支援 (1)対象家庭への訪問活動 対応件数：54件 訪問件数：78件(延べ件数) (2)訪問時に児童の安全及び家庭の状況の把握 ・宅配を担うNPO法人、区との事業連携の検証会議の実施 2回
2 歳末たすけあい運動事業 (1)歳末たすけあい運動	住民相互のたすけあいを基調として、住民自らが参加する福祉コミュニティを実現するための多様な活動を財政面から支援した。 1 歳末たすけあい運動の実施（運動期間12月1日から12月31日まで） 令和4年度募金実績：7,757,982円（令和3年度実績 8,077,040円） ・パンフレット「思いやりの地産地消。」の配布 ・区内JR4駅で街頭募金の実施 2 東京都共同募金会 杉並地区協力会 の事務局運営 (1)監査 ・5月27日（金）午後4時から4時30分まで 内容：令和3年度事業報告並びに会計監査の実施 (2)理事会の開催 ・第1回 6月7日（火）午前10時から10時55分まで 議案第1号 令和3年度東京都共同募金会杉並地区協力会事業報告 議案第2号 令和3年度東京都共同募金会杉並地区協力会会計決算報告及び監査報告 報告第1号 令和3年度歳末たすけあい運動募金結果報告 ・第2回 8月2日（火）午前10時から10時30分まで 議案第3号 東京都共同募金会杉並地区協力会会長の選任について 議案第4号 東京都共同募金会杉並地区協力会副会長の選任について 議案第5号 令和4年度赤い羽根共同募金運動要綱の制定について ・第3回 3月24日（金）午後2時から2時30分まで 議案第6号 令和5年度東京都共同募金会杉並地区協力会事業計画 議案第7号 令和5年度東京都共同募金会杉並地区協力会収支予算書 報告第2号 令和4年度赤い羽根共同募金実績 報告第3号 令和4年度歳末たすけあい運動実績 (3)赤い羽根共同募金運動の実施（運動期間10月1日から12月31日まで） 令和4年度募金実績：6,147,892円（令和3年度実績 5,497,582円） ・パンフレット「生きてます、みんなの募金。」の配布 ・区内JR1駅、井の頭線3駅、西武線3駅で街頭募金の実施 ・すぎなみフェスタの社協ブース内で募金活動を実施 (4)共同募金活性化検討会の設置 ・独自に払込取扱票チラシを作成し、一部地域で配布（個人募金78件、320,000円）

事業名	事業内容
	3 東京都共同募金会杉並地区配分推せん委員会 (1)地域配分（B配分）の広報周知 社協ホームページへの掲載及び区内施設等にチラシを配付した。 (2)配分申請受付（28件） (3)申請団体視察（21件） (4)第1回配分推せん委員会の開催 11月28日（月）午後2時から4時まで ・28団体 3,570,000円の推薦を決定した。 (5)第2回配分推せん委員会の開催 1月27日（金）午後2時から4時まで ・委員長、副委員長の選出について ・令和4年度 歳末たすけあい運動配分計画の推せんについて ・令和4年度 地域配分（B配分）〈令和5年度使用〉の推せんについて
3 長寿応援基金事業 (1)長寿応援基金事業	杉並区長寿応援ポイント制度の「長寿応援ファンド」の適切な管理・運営及び、助成金の交付を行った。 1 基金の管理 ・基金実績 7,104,750円 2 助成交付 長寿応援ファンド助成 ・助成総額 1,837,594円（5件）
4 杉並区受験生チャレンジ支援貸付事業 (1)杉並区受験生チャレンジ支援貸付事業	低所得世帯の子どもの高校進学を支援するため、「東京都受験生チャレンジ支援貸付事業」の補完事業として、中学3年生を対象に学習塾等の受講費用の貸付を行った。 ・貸付件数 70件 ・貸付額 6,803,600円

2 公益事業

事業名	事業内容
1 介護保険事業	認知症対策、在宅医療連携の推進、生活支援体制整備等の業務を通じて、地域包括ケアのネットワークの構築に向け、取り組んだ。また、高齢者の様々な相談を正確に聴き取り判断し、適切な支援につなげた。
(1) 地域包括支援センター(ケア24)及び介護予防支援事業	1 地域包括ケアシステムの構築
・南荻窪	(1) 地域との連携
・梅里	地域包括ケア推進員を中心とした地域のネットワーク作りに取り組んだ。
・永福	圏域内の活動団体の活動や会議に出向き活動状況のニーズ把握を行い、支援方法や協働のあり方を検討した。
	ひとり暮らし高齢者等たすけあいネットワークに取り組んだ。
	地域住民、地域の組織、地域の専門職に地域のつながりの必要性を理解してもらう働きかけを行った。
杉並区	①地域との連携
	○あんしん協力員
	○地域連絡会

事業名		事業内容																						
(1) 地域包括支援センター(ケア24)及び介護予防支援事業 ・南荻窪 ・梅里 ・永福 杉並区		(2) 高齢者虐待防止・権利擁護事業 行政や関係機関との連携を行いながら、ケース対応を行った。 (3) 介護予防ケアマネジメント 区内3ブロックの介護予防ケアマネジメント支援会議を経て、必要なケースについて短期集中予防サービスにつなげた。 ・予防給付ケアマネジメント 要支援の認定を受けた高齢者に 対し、状態の維持、改善を目標とした 予防プランを作成するとともに、高齢者自身の生きがいや自己実現のための取り組みを総合的に支援した。 <table><tr><td></td><td>件数</td></tr><tr><td>南荻窪</td><td>2,789</td></tr><tr><td>梅里</td><td>3,106</td></tr><tr><td>永福</td><td>1,937</td></tr><tr><td>合計</td><td>7,832</td></tr></table>			件数	南荻窪	2,789	梅里	3,106	永福	1,937	合計	7,832											
	件数																							
南荻窪	2,789																							
梅里	3,106																							
永福	1,937																							
合計	7,832																							
2 要介護認定調査事業 (1) 要介護認定調査事業 (指定市町村事務受託法人) 杉並区		介護保険の新規申請、更新申請、区分変更申請の認定調査を行った。 1 区内調査3事務所の経営 (1) 区内・区外調査実績 新型コロナウイルス感染症による減少からは戻りつつあったが、調査依頼件数は減少となった。 区外調査については病院、施設が受け入れを中止することが少なくなっているため、調査件数がコロナ前に戻ってきている。 ・調査実績の全体は前年度比90% ・区内調査実績は前年度比89% ・区外調査実績は前年度比102% <table><tr><td></td><td>件数</td><td>前年度</td></tr><tr><td>区内調査</td><td>8,724</td><td>9,800</td></tr><tr><td>南荻窪</td><td>2,644</td><td>2,898</td></tr><tr><td>天沼</td><td>2,800</td><td>3,090</td></tr><tr><td>永福</td><td>3,280</td><td>3,812</td></tr><tr><td>区外調査</td><td>1,114</td><td>1,092</td></tr><tr><td>合計</td><td>9,838</td><td>10,892</td></tr></table> (2) 他保険者調査実績 杉並区以外の自治体(保険者)と契約を結び、28件の調査を実施した。 2 調査員の資質向上 杉並区とテキストの改訂内容についてすり合わせを実施した。 調査員全員を対象に個人情報保護に関する社内研修を実施した。			件数	前年度	区内調査	8,724	9,800	南荻窪	2,644	2,898	天沼	2,800	3,090	永福	3,280	3,812	区外調査	1,114	1,092	合計	9,838	10,892
	件数	前年度																						
区内調査	8,724	9,800																						
南荻窪	2,644	2,898																						
天沼	2,800	3,090																						
永福	3,280	3,812																						
区外調査	1,114	1,092																						
合計	9,838	10,892																						
3 訪問育児サポーター事業 (1) 訪問育児サポーター事業 杉並区		子育て支援活動の経験があり、研修を受けた訪問育児サポーターが、子育てに不安や負担感を抱えている1歳未満の乳児のいる家庭を訪問し、傾聴や悩みを一緒に考えることで育児不安の軽減に努めた。 1 相談援助及び訪問活動 ・利用相談 99 件 ・利用申込 87 件 ・コーディネーター訪問 81 件 ・サポーター訪問 85 回 2 研修と交流会 ①交流会 6月17日 参加者：サポーター5名 関係者4名 ②研修会 10月26日 「声かけの大切さ～共感と共鳴～」参加者：サポーター12名 関係者5名 ③サポーター養成講習会 12月6日・7日・13日 (3回連続講座) ・6年ぶりの実施。サポーター新規登録8名																						

事業名		事業内容													
(1)訪問育児 サポーター事業 杉並区		3 情報提供とPR 各保健センター 離乳食講習会と育児相談会にて周知PR活動を実施した。 利用相談増と関係機関との連携に繋がった。 利用対象家庭に対して周知活動を行うため、子育てプラザや児童館などにチラシ (6,748枚)を配布した。 保健センター・子どもセンターにチラシを持参し、周知及び情報交換を行った。 所管課保健師や保健センターとの情報共有による連携を図った。													
		4 所管課との連絡会の実施 ・奇数月に開催 ・事業検討会の実施(8月29日・9月26日)													
4 私立保育所施設 整備資金貸付事業 (1)私立保育所 施設整備資金 貸付事業		私立保育所施設及び諸整備の充実を図り、円滑な運営を確保し児童福祉の向上に寄与 するため、施設整備のための資金を無利子で貸付ける事業であるが、申請はなかった。 (限度額 200万円、60ヵ月以内で償還) ・令和4年度 実績なし													
5 生活困窮者等 自立支援事業 (1)生活困窮者 等自立支援事業 杉並区		離職やひきこもりなど、生きづらさを抱えた区民の困りごとに寄り添い、伴走型の支援 を展開しながら、地域社会とのつながりを目指すなど自立に向けての支援を行った。 令和4年度に入り、住居確保給付金支給対象者の支援は前年度から半減しているが 各種緊急支援を受けてもなお、日々の生活に困難を抱えている方々への生活相談は 増加している。相談内容の課題は複合化・深刻化していることも多く、関係機関と連携 し課題解決に向けて支援した。また、相談機関連携推進員を中心に関係機関や地域との ネットワーク構築の強化にも取り組んだ。													
		1 相談窓口の運営 「くらしのサポートステーション～生活自立支援窓口～」 (1) 周知・PR ・リーフレット配布 ・カード配布(区役所、ウェルファーム内トイレ等) ・くらサポ通信作成・配布(3回発行 68箇所 4000部) ・事業説明会(11回) ・食糧、生理用品の寄附への呼びかけ (2) 相談支援 <table><tr><td></td><td>新規件数</td><td>延べ対応件数</td></tr><tr><td>相談件数</td><td>1,953</td><td>19,661</td></tr><tr><td>プラン件数</td><td>424</td><td></td></tr><tr><td>就労支援対象者</td><td>310</td><td></td></tr></table> ・アウトリーチ(訪問支援)による把握・相談支援 102件 ・各支援機関との情報交換会の実施(随時)			新規件数	延べ対応件数	相談件数	1,953	19,661	プラン件数	424		就労支援対象者	310	
	新規件数	延べ対応件数													
相談件数	1,953	19,661													
プラン件数	424														
就労支援対象者	310														
		(3) 住居確保給付金支給対象者の支援 <table><tr><td></td><td>当初申請</td><td>延長申請</td></tr><tr><td>申請件数</td><td>265</td><td>168</td></tr><tr><td>合計:695件</td><td>再延長申請</td><td>コロナ特例再支給</td></tr><tr><td></td><td>124</td><td>138</td></tr></table>			当初申請	延長申請	申請件数	265	168	合計:695件	再延長申請	コロナ特例再支給		124	138
	当初申請	延長申請													
申請件数	265	168													
合計:695件	再延長申請	コロナ特例再支給													
	124	138													
		(4) 家計改善支援 <table><tr><td></td><td>新規件数</td></tr><tr><td>利用件数</td><td>266</td></tr></table>			新規件数	利用件数	266								
	新規件数														
利用件数	266														
		2 各支援機関との連携体制の構築 (1) 他機関との連携 必要に応じ、各支援機関とのカンファレンスを随時実施した。 在宅医療生活支援センター 支援会議に参加した(計5回)。 ひきこもりサポートネット、浴風会病院、三福祉事務所等との情報交換会を 開催した。													

事業名	事業内容
(1)生活困窮者等自立支援事業 杉並区	(2) 社協内他部署との連携 部署を横断した定期的な情報共有を行うことで、個別のニーズ及び地域ニーズを確認できた。連携会議にて検討を重ねることで、ニーズに即した地域づくり及び包括的な支援に取り組んだ。(計6回) 3 職員の資質向上 ・くらサポ勉強会の企画と実施(全員参加) ・外部研修への参加 - 厚生労働省、東京都主催研修(19回、のべ20名参加) - 中部精神保健センター精神保健研修(9回、のべ9名参加) - 区従事者研修、その他の研修(10回、のべ11名参加) 4 その他ワンストップ支援に必要な取り組み ・食料、生理用品の寄附受付と必要な方へのお渡し(随時) ・関係機関のネットワークづくり ・困窮者支援のための食料に応援の気持ちを込めた菓子類を加えた「応急支援パック」の配付(再掲)

3 収益事業

事業名	事業内容
1 自動販売機設置事業 (1) 自動販売機設置事業	自動販売機を設置することでその収益を社会福祉事業もしくは公益事業の経営に充当するため、自動販売機の新たな設置場所を検討中である。 収益：0円